



徳島県報

発行者 徳島県

発行所 徳島県企画総務部
法制監察課

定期第 8 4 5 号 令和 7 年 7 月 1 日発行

目次

【告示】

番 号	表 題	担当課名
3 5 1	森林管理重点地域の指定を解除するに当たり指定の解除の案を縦覧に供する件	林業振興課
3 5 2	土地改良区の役員の退任及び就任について届出があった件	農山漁村振興課
3 5 3	森林管理重点地域を指定するに当たり指定案を縦覧に供する件	森林土木・保全課
3 5 4	同	同

【公告】

番 号	表 題	担当課名
	令和 6 年度徳島県市町村職員共済組合決算要旨	市町村課

【人事委員会公告】

番 号	表 題	担当課名
	令和 7 年度徳島県職員採用試験案内（大学卒業程度（秋試験））公告	
	令和 7 年度徳島県職員等採用試験（大学卒業程度（司書）、短期大学卒業程度、高等学校卒業程度）公告	
	令和 7 年度徳島県職員採用試験（民間企業等職務経験者（第 2 回））公告	
	令和 7 年度徳島県職員採用試験（就職氷河期世代）公告	

【人事委員会公告】

番 号

表

題

担当課名

令和 7 年度警察官 B 採用試験公告

令和 7 年度警察官 A（キャリアアップ）
採用試験公告

令和 7 年度障がい者を対象とした徳島県職
員等採用選考考査公告

徳島県告示第三百五十一号

徳島県豊かな森林を守る条例（平成二十五年徳島県条例第六十七号）第十七条第一項の規定に基づき森林管理重点地域の指定を解除したいので、同条第二項において準用する同条例第十四条第三項の規定により次のとおり告示し、令和七年七月一日から同月三十日まで、指定の解除の案を公衆の縦覧に供する。

なお、指定の解除をしようとする区域の森林所有者等その他の利害関係人は、縦覧の期間の満了の日までに、知事に指定の解除の案についての意見書を提出することができる。

令和七年七月一日

徳島県知事 後藤田 正 純

一 指定の種別

第二種森林管理重点地域

二 指定を解除しようとする区域

海部郡海陽町久尾字畑口一六の一（次の図に示す部分に限る。）

三 縦覧場所及び意見書の提出先

郵便番号 七七〇―八五七〇

徳島市万代町一丁目一番地

徳島県農林水産部林業振興課森林企画担当

電話番号 ○八八―六二一―二四八二

（「次の図」は省略）

徳島県告示第三百五十二号

土地改良法（昭和二十四年法律第百九十五号）第十八条第十八項の規定に基づき、土地改良区の役員の退任及び就任について届出があったので、同条第十九項の規定により次のとおり公告する。

令和七年七月一日

徳島県知事 後藤田 正 純

一 土地改良区の名称

花園土地改良区

二 退任役員及び就任役員

役員名	退任役員氏名	就任役員氏名	住 所
理 事	盛 隆 司		徳島市国府町花園二六
同	松 内 豊 次		同 四八七
同	簀 手 良 知		同 五四五
同	向 井 好 一		同 六四
同	杉 本 整		同 六五
同	木 野 内 勝		同 三四七―二
同	野々瀬 良 治		同 二二
同	盛 博 樹		同 五〇六
同	盛 右 二		同 二九―二
同	西 口 秀 信		同 五四二
同		簀 手 達 矢	同 五二九
同		簀 手 宏 紀	同 三
同		野 口 雅 人	同 四六二
同		杉 本 秀 明	同 府中二一五―九
同		盛 生 二	同 花園五〇一―一
同		野々瀬 照 代	同 一七八
同		杉 本 征 男	同 三三二
同		盛 正 卓	同 五〇四
同		山 本 幸 太 郎	同 三五七
同		中 川 真 幸	同 一六八
監 事	藪 内 多 恵 子		同 東高輪二八―二
同	岩 谷 龍 二		同 六六
同	簀 手 重 夫		同 花園五二九
同		岸 憲 治	同 東高輪二九三
同		鈴 江 彰	同 二四四―一

徳島県告示第三百五十三号

徳島県豊かな森林を守る条例（平成二十五年徳島県条例第六十七号）第十四条第一項の規定に基づき森林管理重点地域の指定をしたいので、同条第三項の規定により次のとおり告示し、令和七年七月一日から同月三十日までの間、指定案を公衆の縦覧に供する。

なお、指定をしようとする区域の森林所有者等その他の利害関係人は、縦覧の期間の満了の日までに、知事に指定案についての意見書を提出することができる。

令和七年七月一日

徳島県知事 後藤 田 正 純

一 指定の種類別

第一種森林管理重点地域

二 指定をしようとする区域

那賀郡那賀町大久保字イヤ谷五五及び五六並びに雄字かんばら一〇一、字小谷口一二六の一七及び一二六の二一、字五味六の一、七、八の一、八の五、八の八、九の一、一〇の一、一〇の三、一三の二、一三の三及び三八並びに字中津六六の一二、六六の二九及び六六の三八から六六の四〇まで

三 縦覧場所及び意見書の提出先

郵便番号 七七〇―八五七〇

徳島市万代町一丁目一番地

徳島県農林水産部森林土木・保全課森林保全担当

電話番号 〇八八―六二一―二四五〇

徳島県告示第三百五十四号

徳島県豊かな森林を守る条例（平成二十五年徳島県条例第六十七号）第十四条第一項の規定に基づき森林管理重点地域の指定をしたいので、同条第三項の規定により次のとおり告示し、令和七年七月一日から同月三十日までの間、指定案を公衆の縦覧に供する。

なお、指定をしようとする区域の森林所有者等その他の利害関係人は、縦覧の期間の満了の日までに、知事に指定案についての意見書を提出することができる。

令和七年七月一日

徳島県知事 後藤田 正 純

一 指定の種別

第一種森林管理重点地域

二 指定をしようとする区域

海部郡海陽町久尾字畑口一六の一（次の図に示す部分に限る。）

三 縦覧場所及び意見書の提出先

郵便番号 七七〇―八五七〇

徳島市万代町一丁目一番地

徳島県農林水産部森林土木・保全課森林保全担当

電話番号 ○八八―六二一―二四五〇

（「次の図」は省略）

徳島県市町村職員共済組合理事長から依頼があったので、次のとおり公告する。
令和 7 年 7 月 1 日

徳島県市町村職員共済組合公告

徳島県知事 後 藤 田 正 純

地方公務員等共済組合法（昭和 3 7 年法律第 1 5 2 号）第 2 2 条第 3 項及び地方公務員等共済組合法施行規程（昭和 3 7 年総理府・文部省・自治省令第 1 号）第 6 7 条の 2 の規定により、徳島県市町村職員共済組合の令和 6 年度決算の要旨を公告する。

令和 7 年 7 月 1 日

徳島県市町村職員共済組合
理事長 古 川 保 博

損益計算書の要旨 (単位：円)

	経 理 区 分	短 期 経 理	厚 生 年 金 保 険 経 理	退職等年金経理	経過の長期経理	退 職 等 年 金 預託金管理経理	経 過 の 長 期 預託金管理経理	業 務 経 理	保 健 経 理	宿 泊 経 理	貯 金 経 理	貸 付 経 理	物 資 経 理
収 入	負担金	3,514,454,888	5,605,082,583	425,384,484	55,190,912	0	0	131,434,630	197,410,898	0	0	0	0
	公的負担金	49,687,059	1,918,488,856	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護負担金	372,427,564	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	掛金・組合員保険料	3,582,906,445	5,172,467,045	425,366,917	0	0	0	0	152,106,413	0	0	0	0
	介護掛金	378,145,377	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	連合会交付金	378,611,137	0	0	0	0	0	57,597,822	0	0	0	0	0
	施設収入・商品売上・商品販売益	0	0	0	0	0	0	0	0	225,233,706	0	0	1,490,001
	運用収入	690,804	0	0	0	4,125,263	0	68,420	248,395	314,304	584,857,748	29,962	68,840
	組合員貸付金利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,552,765	0
	その他の収入	3,606,831	0	0	0	0	0	7,698	0	74,554,900	0	0	11,884,796
支 出	他経理から繰入	0	0	0	0	0	0	24,084,645	0	0	0	0	0
	前年度支払準備金	662,376,183	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	8,942,906,288	12,696,038,484	850,751,401	55,190,912	4,125,263	0	213,193,215	349,765,706	300,102,910	584,857,748	11,582,727	13,443,637
	給付金	4,202,101,563	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	役職員給与	0	0	0	0	0	0	88,132,571	14,285,237	0	56,816,830	6,936,810	4,771,698
	厚生費・旅費・事務費	0	0	0	0	0	0	9,329,456	1,468,760	2,162,971	6,255,881	320,398	976,263
	厚生費(事業費)	0	0	0	0	0	0	0	303,730,365	0	0	0	0
	商品仕入	0	0	0	0	0	0	0	0	802,840	0	0	1,317,500
	飲食材料費	0	0	0	0	0	0	0	0	48,155,185	0	0	0
	委託費・委託管理費	0	0	0	0	0	0	9,268,601	3,393,748	178,526,511	5,883,807	578,680	476,871
出 金	支払利息	0	0	0	0	4,125,263	0	0	0	0	454,872,790	4,086,980	0
	負担金払込金	0	7,523,571,439	425,384,484	55,190,912	0	0	0	0	0	0	0	0
	掛金払込金・組合員保険料払込金	0	5,172,467,045	425,366,917	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	連合会払込金	86,692,903	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	連合会分担金・連合会拠出金	402,856,204	0	0	0	0	0	6,350,169	1,824,449	0	0	0	0
	事務費負担金払込金	0	0	0	0	0	0	57,218,289	0	0	0	0	0
	前期高齢者納付金・後期高齢者支援金・病床転換支援金	2,473,116,713	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退職者給付拠出金	6,600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護納付金	738,647,458	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	他経理へ繰入	24,084,645	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
差 引	その他の支出	54,683,551	0	0	0	0	0	40,354,860	30,497,820	164,120,356	39,402,938	2,489,968	3,302,791
	次年度支払準備金	654,029,042	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	8,636,218,679	12,696,038,484	850,751,401	55,190,912	4,125,263	0	210,653,946	355,200,379	393,767,863	563,232,246	14,412,836	10,845,123
	差引当期短期利益金又は当期短期損失金(△)	295,018,392	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	差引当期介護利益金又は当期介護損失金(△)	11,669,217	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	差引当期利益金又は当期損失金(△)	306,687,609	0	0	0	0	0	2,539,269	△ 5,434,673	△ 93,664,953	21,625,502	△ 2,830,109	2,598,514
貸借対照表の要旨													
資 産	流動資産	1,047,084,902	727,130,323	53,256,445	345,865	45,588,416	0	84,902,042	306,501,258	458,670,078	4,744,476,787	26,412,422	98,465,066
	固定資産	0	0	0	0	370,000,000	0	23,979,342	11,908,830	1,590,179,518	44,254,972,598	891,866,485	8,512,959
	繰延資産	0	0	0	0	0	0	396,600	985,376	3,125,000	5,108,328	127,230	127,230
	資 産 合 計	1,047,084,902	727,130,323	53,256,445	345,865	415,588,416	0	109,277,984	319,395,464	2,051,974,596	49,004,557,713	918,406,137	107,105,255
負 債	流動負債	20,449,910	727,130,323	53,256,445	345,865	0	0	6,518,411	27,621,494	82,397,992	42,399,791,488	16,940	15,995,186
	固定負債	654,029,042	0	0	0	415,588,416	0	14,880,000	10,660,000	0	20,463,000	377,894,629	5,230,000
	負債合計	674,478,952	727,130,323	53,256,445	345,865	415,588,416	0	21,398,411	38,281,494	82,397,992	42,420,254,488	377,911,569	21,225,186
純 資 産	資本剰余金	0	0	0	0	0	0	0	0	1,175,562,762	0	0	0
	利益剰余金又は欠損金(△)	372,605,950	0	0	0	0	0	87,879,573	281,113,970	794,013,842	6,584,303,225	540,494,568	85,880,069
	純資産合計	372,605,950	0	0	0	0	0	87,879,573	281,113,970	1,969,576,604	6,584,303,225	540,494,568	85,880,069
	負債・純資産合計	1,047,084,902	727,130,323	53,256,445	345,865	415,588,416	0	109,277,984	319,395,464	2,051,974,596	49,004,557,713	918,406,137	107,105,255



徳島県職員採用試験案内

新たに **秋試験** を実施します！令和7年7月1日
徳島県人事委員会

- ・対象となる試験区分は「行政事務」「建築」「総合土木」「林業」の4区分
- ・ **大学3年生** から受験可能です。
- ・第1次試験（職務能力試験（BEST-A）、適性検査（BEST-P））は、指定期間内に都合の良い日時・場所で受験できる **テストセンター方式** で実施します。
- ・4月と6月に実施した大学卒業程度の試験を受験された方も受験可能です。

第1次試験日	令和7年9月20日（土）から10月5日（日）までのうち 受験者が選択する1日 ※上記期間の中で、日時・会場を予約して受験してください。
受付期間	8月1日（金）午前8時30分～8月26日（火）23時59分 ※受付期間経過後の申込みは、一切受付いたしません。
申込方法	電子申請 電子申請での申込方法等はこちらをご覧ください。 徳島県職員採用案内HP「【申込】電子申請」(https://www.pref.tokushima.lg.jp/saiyou/application/online/) 電子申請での申込みが困難な方は、 令和7年8月19日までに 徳島県人事委員会事務局任用課（電話：088-621-3212）へご連絡ください。 

1 試験区分、採用予定人員及び職務の内容

申込みできる「試験区分」は、一つに限ります。申込書を受理した後は、「試験区分」の変更はできません。

試験区分	採用予定人員	主 な 職 務 の 内 容 ・ 勤 務 先
行政事務	50名程度	県税の賦課徴収、生活保護のケースワーク、許認可業務等のほか、各種施策の企画立案、条例等の制定、予算・経理等の内部管理業務など、県の関係機関において一般行政事務に従事します。
建築	10名程度	建築物の確認審査や技術的な指導、公共建築物の設計や工事監理業務のほか、住宅の耐震化や長寿命化をはじめとする施策の企画立案など、県の関係機関において技術的業務等に従事します。
総合土木	30名程度	公共工事の設計積算、施工管理業務のほか、「道路、河川、砂防、港湾、海岸、都市計画等の社会基盤整備」や「農業・農村に関する生産基盤の整備、農地の保全」などに係る施策の企画立案など、県の関係機関において技術的業務等に従事します。
林業	10名程度	森林整備事業（造林、林道）、治山事業、県産材の生産・加工・流通・需要拡大や林業の振興に係る施策の企画立案のほか、林業技術の普及指導、試験研究など、県の関係機関において技術的業務等に従事します。

※採用予定人員は変更になる場合があります。

※職員が幅広い行政経験を積めるよう、職種間や各部門間での交流も行っていますので、採用後は、受験した試験区分以外の職種に就くことがあります。

2 受験資格

(1)「行政事務」

次の①又は②に該当する者

- ①平成10年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者
- ②平成16年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した者又は令和9年3月31日までに卒業する見込みの者【大学3年生から受験可能】（人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。）

(2)「建築」「総合土木」「林業」

次の①から③のいずれかに該当する者

- ①平成10年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者
- ②平成16年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した者又は令和9年3月31日までに卒業する見込みの者【大学3年生から受験可能】（人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。）
- ③平成16年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による短期大学若しくは高等専門学校を卒業した者又は令和8年3月31日までに卒業する見込みの者（人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。）

(3)上記(1)、(2)に該当する場合も、次の①から③のいずれかに該当する者は、受験できません。

- ①日本の国籍を有しない者
- ②地方公務員法第16条各号のいずれかに該当する者
 - ア 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - イ 徳島県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ③平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とする者以外）

3 試験日時、試験会場及び合格発表

区分	試験日時	試験会場	合格発表
第1次試験	令和7年9月20日（土）～10月5日（日）のうち、受験者が選択する1日	全国に設置されたテストセンターのうち、受験者が選択する会場 試験会場一覧 ※試験会場は時期によって変更する場合があります。 	10月中旬 徳島県庁西側の掲示板及び徳島県職員採用案内ホームページに合格者の受験番号を掲示します。 ・試験結果については、 合格者にのみ 、文書で通知します。 ・合格通知については、 合格発表日の翌日から3日以内 に届かない場合は、速やかに連絡してください。
第2次試験	令和7年11月上旬～12月上旬のうち人事委員会が指定する1日 ※第2次試験は、上記以外の日を指定する場合があります。	徳島市内 ※詳細な日時及び会場は、第1次試験合格者に別途通知します。	12月中旬 ※第1次試験の具体的な合格発表日については、10月6日（月）午後2時頃に徳島県職員採用案内ホームページに掲載しますので、ご確認ください。

4 試験種目、内容及び配点

区分	試験種目	方法	試験時間	内容	配点
第1次試験	職務能力試験 BEST-A	択一式 60問必須解答	1時間	論理的思考力、文章理解力、統計等の資料分析力、国内外の社会情勢への理解等を確認するための基礎的な内容について試験を行います。	100点
	適性検査 BEST-P	公務員として職務遂行上必要な素質及び適性について検査を行います。			—
第2次試験	口述試験	主として人柄、能力、性格等をみるため、 個別面接 を同日に2回行います。 (当日提示する課題について、1～2分程度で述べていただくプレゼンテーションを含みます。)			200点

※基準に満たない試験種目がある場合は、不合格になります。

※第1次試験合格者は、第1次試験の得点の高い順に決定します。

※最終合格者は、第1次試験の得点に関わらず、第2次試験の得点の高い順に決定します。

※第1次試験の例題等を徳島県職員採用案内ホームページに掲載しています。県庁ふれあいセンター（徳島県庁1階）でも閲覧することができます。

5 申込方法

「電子申請」により申し込んでください。

「電子申請」での申込みが困難な方は、8月19日までに、徳島県人事委員会事務局任用課（電話：088-621-3212）まで連絡してください。

8月19日を過ぎて連絡いただいた場合、受験申込みができないことがありますのでご注意ください。

受付期間	令和7年8月1日(金)午前8時30分～8月26日(火)23時59分まで ※受付期間経過後の申込みは、一切受付いたしません。 （受付期間中は、24時間申込みを受け付けますが、保守点検作業等のためシステムを停止する場合があります。ほか、受付期間終了の直前はシステムが混み合う可能性があるため、余裕を持って申し込んでください。 なお、<u>使用される機器や通信回線上の障害等によるトラブルについては一切責任を負いません。</u>）
受験の申込み	申込には、「徳島県電子申請サービス」を利用します。初めて利用する方は、「利用者登録」が必要です。（申込は「利用者登録」と「受験申込み」の2段階方式となっています。） 1 利用者登録 ①本案内表紙に掲載の申込方法「電子申請」の二次元コードまたは徳島県ホームページ(https://www.pref.tokushima.lg.jp/)の下部にある「オンライン行政サービス」をクリックしてください。 ②「電子申請サービス」を開き、「電子申請サービス（団体選択）」で、徳島県をクリックしてください。 ③利用規約をよく読んで、利用者登録を行ってください。 2 受験申込み ①「電子申請サービス」にログインしてください。 ②オンライン申請手続きをクリック、キーワード「採用試験」で検索し、手続一覧から「令和7年度徳島県職員採用試験（大学卒業程度（秋試験））受験申込」をクリックしてください。 ③必要事項を入力の上、申込みしてください。 ※申込完了後、「整理番号」と「パスワード」が交付されます。 受験番号の受領等に必要ですので、必ずメモしておいてください。
添付書類	1 顔写真 <u>申込みの際は、本人確認のために使用する顔写真のデータを登録し、必ず添付してください。</u> ・ファイル形式：jpg、jpeg、pngのいずれかに限る ・申込み前6か月以内に撮影した、縦横比4：3程度、正面向き、上半身、脱帽の本人と確認できるもの ・ファイル名は「受験者氏名」（例：徳島三郎.jpg） 2 アピールシート（行政事務）、専門性確認シート（建築、総合土木、林業） ①「徳島県職員採用案内ホームページ」の「現在案内中の試験」から「徳島県職員採用試験（大学卒業程度（秋試験））」をクリックし、受験する試験区分のシートの様子をダウンロードしてください。 ②「<u>行政事務はアピールシート、建築、総合土木、林業は専門性確認シートを作成し、受験申込時に添付し、提出してください。</u>」 ③提出の際、「PDFファイル形式」に変換し、ファイル名は「受験者氏名」（例：徳島三郎.pdf）としてください。 ※提出していただくアピールシート、専門性確認シートは、第2次試験で使用します。 ※一度提出し、受付されたアピールシート、専門性確認シートの内容変更は認めません。
受験票の作成	■作成手順 ①受験申込みから数日後に「受験票発行通知」の電子メールが届きます。 ②「電子申請サービス（徳島県への申請）」を開き、「申込内容照会」をクリックしてください。 ③申込完了時に交付された「整理番号」と「パスワード」を入力し、申込内容を照会してください。（申込一覧が表示されている場合は、「令和7年度徳島県職員採用試験（大学卒業程度（秋試験））受験申込」の「詳細」ボタンをクリックください。） ④「返信添付ファイル1」のPDFファイル（受験票）をダウンロードしてください。 ⑤<u>A4サイズ用の紙にカラーで印刷し、受験票を作成してください。</u> ⑥印刷した受験票は、記載されている事項を確認し、確認した年月日を記入の上、<u>申込者本人が署名して第2次試験当日に必ず持参してください。</u> ※この受験票は、第1次試験の際、本人確認書類として利用できませんので、ご注意ください。

6 第1次試験の受験までの流れ

(1) 受験までの流れ

受験申込

令和7年8月1日(金)午前8時30分～8月26日(火)23時59分まで

詳細は「5 申込方法」をご確認ください。(受験票の作成までが「受験申込」となります。)

「受験用ID発行のお知らせ」 メール受信確認

9月1日(月)～9月2日(火)

電子申請での申込完了後、テストセンター会社(日本通信紙株式会社)より試験会場予約用メール「受験用ID発行のお知らせ」が届きます。

メール発信元: no-reply@cbt.j2-cloud.jp

※9月2日(火)を過ぎても電子メールが届かない場合は、必ず、徳島県人事委員会事務局に連絡してください。
(電話: 088-621-3212)

第1次試験の受験手続き

「受験用ID発行のお知らせ」メール受信後

- ①添付されているURLからログインし、試験会場の予約をしてください。
※会場の空き状況に応じて、受験会場・受験日時のご希望に応えられない場合があります。
- ②試験会場予約用メールが届いたら、会場予約を早めに行ってください。
- ③予約完了後は、テストセンター会社(日本通信紙株式会社)より予約完了をお知らせするメール「受験確認書のお知らせ」が送信されますので、予約内容を確認してください。
また、試験当日の注意事項や本人確認書類等の案内をメールに記載しておりますので確認してください。

第1次試験の受験

9月20日(土)から10月5日(日)

(1) 試験当日の持ち物

受験についてのQ&A

- ①顔写真付きの本人確認書類
※運転免許証、マイナンバーカード、パスポート等。
- ②「受験確認書のお知らせ」メール



本人確認書類の例
遅刻の取り扱い
試験室に持ち込める物
etc.

(2) 第1次試験の受験についての注意事項

- ①受信設定ご確認のお願い
あらかじめ上記メールアドレスからのメールが受け取れる設定(cbt.j2-cloud.jpのドメインを許可)にしておいてください。迷惑メールフォルダへ自動で振り分けされてしまう場合がありますのでご注意ください。また、法人用のメールアドレスや携帯電話のメールアドレスをご利用の場合、セキュリティ設定や迷惑メールフィルタ機能により自動的に受信拒否となってしまう可能性がありますので、必ず事前に受信設定を確認してください。
- ②受験キャンセルについて
会場予約後に受験をキャンセルする場合には、受験日の1営業日前(土日祝日を除く1日前)の17時までに、必ずマイページ上から予約キャンセル手続きを行ってください。
なお、キャンセル期限の2日前には上記アドレスより受験予約のリマインドメールを送信します。
- ③試験開始の15分前までに試験会場へお越しください。遅刻された方の受験は、原則として認められません。ただし、公共交通機関の遅延証明書があり、かつ、受験する試験会場に当日受験可能な空席がある場合は、この限りではありません。詳しくは、上の二次元コードまたは「受験確認書のお知らせ」メールにリンクのある「受験についてのQ&A」をご確認ください。
- ④試験会場のシステム障害等により受験が完了しなかった場合、代替日の提案から再受験まで、テストセンター会社(日本通信紙株式会社)が対応します。
- ⑤受験予約の申込期間内に予約が完了しなかった場合は受験できません。
また、試験期間の延長及び日程の変更は行いません。
- ⑥指定の期間に受験を完了しなかった場合は、第1次試験を棄権したものとして取り扱います。
- ⑦第1次試験時の注意事項及び試験会場での本人確認方法等については、試験会場予約完了後に送信するメール「受験確認書のお知らせ」に記載しておりますので、そちらをご確認ください。

7 合格から採用までの流れ

- (1)採用試験の最終合格者は、試験区分ごとに徳島県人事委員会が作成する採用候補者名簿に登載され、任命権者（知事）からの請求に応じて提示されます。
- その後、任命権者が面談等を実施の上、採用者を決定します。
- したがって、必ずしも人事委員会における最終合格者が、全員採用されるとは限りません。
- (2)採用候補者名簿の有効期限は、行政事務は2年間、その他は4年間です。
- (3)採用は、原則として令和9年4月1日以降です。
- ただし、大学既卒業者又は卒業見込み者等のうち、可能な者は、令和8年4月1日以降に採用となる場合があります。

8 給与・赴任旅費

初任給は、職員の給与に関する条例（昭和27年徳島県条例第2号）等の規定により、原則として下表のとおり支給されます。一定の職歴等がある者については、その経歴に応じて所定の金額を給料月額に加算します。

このほか、期末・勤勉手当、扶養手当、住居手当、通勤手当等がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。

また、採用等に伴い、住居の移転を行った場合は、条例等の定めに基づく赴任旅費が支給されます。

学 歴	初任給（給料月額+地域手当） （令和7年4月1日現在）
大 学 卒	229,435円

9 試験結果の口頭による開示請求

この試験の結果については、個人情報の保護に関する法律施行条例（令和4年徳島県条例第55号）第5条第1項の規定に基づき、次のとおり口頭で開示を請求することができます。

本人が直接開示場所にお越しください。電話、はがき等による請求はできません。

区 分	開示請求 できる者	必 要 書 類 （①②の両方）	開 示 内 容	開 示 期 間	開 示 場 所 ・ 時 間
第 1 次 試験結果	不合格者	①受験票 ②本人確認書類 （運転免許証、学生証など）	第1次試験の得点及び順位	第1次試験合格 発表日から1週間	徳島県人事委員会事務局 徳島県庁 5階 南側 月～金（祝日を除く。） 8時30分～17時15分
最終結果	（本人）	①受験番号票 ②本人確認書類 （運転免許証、学生証など）	第2次試験の得点及び順位 （第1次試験結果の開示内容も含む。）	最 終 合 格 発 表 日 から1週間	

※第1次試験の具体的な合格発表日については、10月6日(月)午後2時頃に徳島県職員採用案内ホームページに掲載しますので、ご確認ください。

10 その他

- (1)身体に障がいがあるなど、試験会場において配慮を必要とする場合は、受験申込の際に徳島県人事委員会事務局任用課（電話：088-621-3212）までご連絡ください。
- (2)第2次試験において、自然災害等による試験の延期などの日程変更、その他試験の実施に係る連絡事項がある場合は、徳島県職員採用案内HP等でお知らせします。必ず事前にご確認ください。

HP
徳島県職員
採用案内



X (旧Twitter)
徳島県職員採用



Facebook
徳島県職員採用



この試験に関する問い合わせ先

徳島県人事委員会事務局 任用課

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁 5階
電話：088-621-3212 ファクシミリ：088-621-2887
E-mail：shiken@mail.pref.tokushima.lg.jp
URL：https://www.pref.tokushima.lg.jp/saiyou/

大学卒業程度（司書）

短期大学卒業程度

高等学校卒業程度

令和7年度

徳島県職員採用試験案内
市町村立小・中学校職員令和7年7月1日
徳島県人事委員会

- ◎「高等学校卒業程度」の試験日程を次のとおり変更しました。
- ・論文試験及び適性検査を第1次試験日に実施し、試験日程を短縮します（3日⇒2日）。
 - ・最終合格発表を11月中旬から10月下旬に前倒しします。
- ◎「大学卒業程度」「短期大学卒業程度」「高等学校卒業程度」とは、試験で必要とする学力の目安を示すものであり、学歴を受験資格とするものではありません。
- ◎「短期大学卒業程度」に試験区分「農業」を追加しました。

第1次試験日

令和7年9月28日（日）

受付期間

8月1日（金）午前8時30分～8月26日（火）23時59分

※受付期間経過後の申込は、一切受付いたしません。

申込方法

電子申請

電子申請での申込方法等はこちらをご覧ください。

徳島県職員採用案内HP（<https://www.pref.tokushima.lg.jp/saiyou/>）

電子申請での申込みが困難な方は、令和7年8月19日までに

徳島県人事委員会事務局任用課（電話：088-621-3212）までご連絡ください。



1 試験区分、採用予定人員及び職務の内容

申込みできる「試験区分」は、一つに限ります。申込書を受理した後は、「試験区分」の変更はできません。

試験種別	試験区分	採用予定人員	主 な 職 務 の 内 容 ・ 勤 務 先
大学卒業程度	司書	1名程度	県立図書館または県立学校図書室における資料の収集、整理、保存、提供及びレファレンス業務のほか、県民や地域の課題解決に向けた図書館サービスの充実・向上に向けた企画立案など、県の関係機関において専門的業務等に従事します。
短期大学卒業程度	総合土木	3名程度	公共工事の設計積算、施工管理業務のほか、「道路、河川、砂防、港湾、海岸、都市計画等の社会基盤整備」や「農業・農村に関する生産基盤の整備、農地の保全」などに係る施策の企画立案など、県の関係機関において技術的業務等に従事します。
	農業	2名程度	農業技術の普及指導、農家経営改善指導、農業大学校における教育、新品種・新技術の開発等の試験研究のほか、農業施策の企画立案など、県の関係機関において技術的業務等に従事します。
高等学校卒業程度	行政事務	4名程度	県税の賦課徴収、生活保護のケースワーク、許可可業務等のほか、各種施策の企画立案、条例等の制定、予算・経理等の内部管理業務など、県の関係機関において一般行政事務に従事します。
	学校事務	2名程度	県内（へき地及び準へき地を含む。）の市町村立小・中学校において、総務・財務・管財等の学校事務に従事します。
	警察事務	4名程度	警察本部又は警察署等において、警察行政に関する企画・立案、予算・執行管理、情報管理、福利厚生、勤務管理等の事務に従事します。
	病院事務	1名程度	県立病院又は病院局本局において、県立病院の企画・経営、財務、人事・給与、医療機器・診療材料等の調達、物品・施設管理等の事務に従事します。
	電気	1名程度	水力・太陽光発電施設や工業用水道施設等の保守管理業務（強電）、電気事業や工業用水道事業等の経営に係る企画立案のほか、防災行政無線の運用・保守業務など、県の関係機関において技術的業務等に従事します。
	総合土木	5名程度	公共工事の設計積算、施工管理業務のほか、「道路、河川、砂防、港湾、海岸、都市計画等の社会基盤整備」や「農業・農村に関する生産基盤の整備、農地の保全」などに係る施策の企画立案など、県の関係機関において技術的業務等に従事します。
	林業	3名程度	森林整備事業（造林、林道）、治山事業、県産材の生産・加工・流通・需要拡大や林業の振興に係る施策の企画立案のほか、林業技術の普及指導、試験研究など、県の関係機関において技術的業務等に従事します。

※採用予定人員は変更になる場合があります。

※職員が幅広い行政経験を積めるよう、職種間や各部門間での交流も行っていますので、採用後は、受験した試験区分以外の職種に就くことがあります。

2 受験資格

試験種別	試験区分	受 験 資 格
大 学 卒業程度	司 書	次の①又は②に該当する者 ①平成元年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者 ②平成16年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した者又は令和8年3月31日までに卒業する見込みの者（人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。） ただし、司書の資格を有する者又は令和8年3月31日までに当該資格を取得する見込みの者に限ります。
短期大学 卒業程度	総合土木 農 業	平成13年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた者 ただし、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した者又は令和8年3月31日までに卒業する見込みの者（人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。）は、受験できません。
高等学校 卒業程度	行政事務	平成16年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた者 ただし、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した者又は令和8年3月31日までに卒業する見込みの者（人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。）は、受験できません。
	学校事務	
	警察事務	
	病院事務	
	電 気	
	総合土木	平成17年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた者 ただし、学校教育法による大学、短期大学及び高等専門学校を卒業した者又は令和8年3月31日までに卒業する見込みの者（人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。）は、受験できません。
	林 業	平成16年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた者 ただし、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した者又は令和8年3月31日までに卒業する見込みの者（人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。）は、受験できません。
次の①から③のいずれかに該当する者は、受験できません。 ①日本の国籍を有しない者 ただし、司書及び電気については、日本の国籍を有しない者であっても受験できます。 ※在留資格において就職が制限されている者は、採用されません。 ※日本国籍を有しない者については、公権力の行使又は公の意思の形成への参画に携わる職に就くことはできません。 ②地方公務員法第16条各号のいずれかに該当する者 ア 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者 イ 徳島県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者 ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者 ③平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とする者以外）		

3 試験日時、試験会場及び合格発表

区分	試 験 日 時 ・ 試 験 会 場				合 格 発 表			
第1次 試 験	令和7年9月28日（日） 開場 8時30分 試験時間【大 学 卒 業 程 度】9時10分～14時40分 【短 期 大 学 卒 業 程 度】9時10分～15時10分 【高等学校卒業程度（※事務系）】9時10分～14時30分 【高等学校卒業程度（※技術系）】9時10分～17時00分 ※高等学校卒業程度については、これまで第2次試験で実施していた論文試験及び適性検査を第1次試験日に実施します。				10月 中旬	徳島県庁西側の掲示板及び徳島県職員採用案内ホームページに合格者の受験番号を掲示します。		
	会 場	徳島大学総合科学部 徳島市南常三島町1-1						
第2次 試 験	論文試験 適性検査		令和7年10月27日（月） ※「高等学校卒業程度」以外			10月 下旬	・ 試験結果については、 合格者にのみ 、文書で通知します。 ・ 合格通知については、 合格発表日の翌日から3日以内 に届かない場合は、速やかに連絡してください。	
	口述試験	高 等 学 校 卒 業 程 度	令和7年10月22日～10月28日のうち人事委員会が指定する1日					日時及び会場は、第1次試験合格者に別途通知します。
		大学卒業程度						
		短 期 大 学 卒 業 程 度	令和7年11月1日～11月9日のうち人事委員会が指定する1日					

※事務系とは、行政事務、学校事務、警察事務及び病院事務を、技術系とは、電気、総合土木及び林業を指します。

4 試験種目、内容及び配点

(1)大学卒業程度（司書）、短期大学卒業程度

区分	試 験 種 目			方 法	試験時間	内 容	配点
第1次試験	教養試験	大学卒業程度		択一式 40問必須解答	2時間	公務員として必要な一般的知識（社会、人文、自然、時事に関する問題等）及び知能（文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈等）について、それぞれ、大学卒業程度、短期大学卒業程度の筆記試験を行います。※「時事に関する問題」は、大学卒業程度のみ出題	40点
		短期大学卒業程度		択一式 50問必須解答	2時間30分		
	専門試験	大学卒業程度		択一式 40問必須解答	2時間	各試験区分に応じて、それぞれの専門的知識及び能力について、大学卒業程度、短期大学卒業程度の筆記試験を行います。（出題分野は別表参照）	60点
		短期大学卒業程度	総合土木 農 業	択一式 50問のうち40問選択解答 択一式 40問必須解答			
第2次試験	論文試験	大学卒業程度		1 題 約1000字	1時間30分	公務員として必要な課題に対する理解力、論理性、文章による表現力等を有するかどうかをみるための論文試験を行います。	40点
		短期大学卒業程度		1 題 約800字	1 時間		
	適 性 検 査		公務員として職務遂行上必要な素質及び適性について、書面による検査を行います。				—
	口述試験	大学卒業程度		主として人柄、能力、性格等をみるため、 プレゼンテーション 及び 個別面接 を行います。 〔【プレゼンテーション】第1次試験合格通知に記載された課題について、 個別に自分の考えを1分以上2分以内で自分の言葉で述べてもらいます。〕			160点
短期大学卒業程度		主として人柄、性格等をみるため、個別面接を行います。					

※基準に満たない試験種目がある場合は、不合格になります。

※最終合格者は、第1次試験の得点と第2次試験の得点を合計した総合得点の高い順に決定します。

(2)高等学校卒業程度

区分	試 験 種 目		方 法	試験時間	内 容	配点
第1次試験	教養試験	※事務系	択一式 50問必須解答	2時間	公務員として必要な一般的知識（社会、人文、自然等）及び知能（文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈等）について、高等学校卒業程度の筆記試験を行います。	100点
		※技術系				40点
	専門試験	電 気	択一式 40問必須解答	2時間	各試験区分に応じて、それぞれの専門的知識及び能力について、高等学校卒業程度の筆記試験を行います。（出題分野は別表参照）	60点
		総合土木	択一式 50問のうち40問を選択解答			
		林 業	択一式 40問必須解答			
	論文試験	1 題 約800字	1 時間	公務員として必要な課題に対する理解力、論理性、文章による表現力等を有するかどうかをみるための論文試験を行います。 ※第1次試験合格者を対象に評定します。(注)	40点	
	適性検査	公務員として職務遂行上必要な素質及び適性について、書面による検査を行います。				—
【提出書類】 面接カード	事前に作成したものを第1次試験日に提出していただきます。 徳島県職員採用案内ホームページから様式をダウンロードし、印刷・記入の上、 第1次試験当日に必ず持参してください。 ・提出できなかった場合は、棄権とみなします。 ・面接カードは、後日実施する第2次試験（口述試験）の資料とします。 ・様式は、A4サイズの用紙に両面印刷して記入してください。				—	
第2次試験	口述試験	主として人柄、性格等をみるため、個別面接を行います。				160点

(注)第1次試験合格者は、事務系職種については「教養試験」により決定し、技術系職種については「教養試験」と「専門試験」の成績を総合して決定します。「論文試験」は、第1次試験合格者を対象に評定した上で、最終合格者決定に当たり、他の試験種目の成績と総合して決定します。

※事務系とは、行政事務、学校事務、警察事務及び病院事務を、技術系とは、電気、総合土木及び林業を指します。

※事務系の第1次試験には、「専門試験」はありません。

※基準に満たない試験種目がある場合は、不合格になります。

※最終合格者は、第1次試験の得点と第2次試験の得点を合計した総合得点の高い順に決定します。

別表

試験区分等			出題分野
専門試験	大学卒業程度	司書	生涯学習概論、図書館概論、図書館情報技術論、図書館制度・経営論、図書館サービス概論、情報サービス論・情報サービス演習、児童サービス論、図書館情報資源概論、情報資源組織論・情報資源組織演習等
	短期大学卒業程度	総合土木	数学・物理・情報、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画(都市計画を含む)、材料・施工、農業土木設計、水循環、農業土木施工、農業に関する基礎(農業と環境、農業と情報等)等
		農業	農業基礎、植物生理、作物、野菜、果樹、草花、畜産、植物防疫、土壌肥料、農業経営等
	高等学校卒業程度	電気	数学・物理、電気回路、電気機器・電力技術・電子計測制御、電子技術・電子回路・通信技術・情報等
		総合土木	数学・物理・情報、土木構造設計(構造力学、構造設計)、土木基盤力学(水理学、土質力学)、測量、社会基盤工学、土木施工、農業土木設計、水循環、農業土木施工、農業に関する基礎(農業と環境、農業と情報等)等
		林業	森林経営、森林科学、林産物利用、農業測量等

※第1次試験の例題(教養試験3問、専門試験2～3問)、過去3年分の論文課題等を徳島県職員採用案内ホームページに掲載しています。県庁ふれあいセンター(徳島県庁1階)でも閲覧することができます。

5 申込方法

「電子申請」により申し込んでください。「電子申請」での申込みが困難な方は、8月19日までに徳島県人事委員会事務局任用課(電話：088-621-3212)まで連絡してください。8月19日を過ぎて連絡いただいた場合、受験申込みができないことがありますのでご注意ください。

申込手順

- ①徳島県ホームページ(<https://www.pref.tokushima.lg.jp/>)の下部にある「オンライン行政サービス」をクリックし、「電子申請サービス」を開いてください。
- ②「電子申請サービス(団体選択)」で、徳島県をクリックしてください。
- ③電子申請を行うには、「利用者登録」が必要です。利用規約をよく読んで、利用者登録を行ってください。
- ④利用者登録後、手続き一覧から「令和7年度徳島県職員採用試験(大学卒業程度(司書))受験申込」「令和7年度徳島県職員採用試験(短期大学卒業程度)受験申込」又は「令和7年度徳島県職員等採用試験(高等学校卒業程度)受験申込」をクリックし、必要事項を入力の上、申込みしてください。
- ⑤申込みの際は、本人確認のために使用する顔写真のデータを登録し、必ず添付してください。
ファイル形式：jpg、jpeg、pngのいずれかに限る
写真：申込み前6か月以内に撮影した、縦横比4：3程度、正面向き、上半身、脱帽の本人と確認できるもの
- ⑥申込完了後、「整理番号」と「パスワード」が交付されます。受験票の受領等に必要ですので、必ずメモしておいてください。
- ⑦申込みから数日後に「受験票発行通知」の電子メールが届きます。「電子申請サービス(徳島県への申請)」を開き、「申込内容照会」をクリックしてください。
- ⑧「整理番号」と「パスワード」を入力し、申込内容を照会してください。
申込一覧が表示されている場合は、「令和7年度徳島県職員採用試験(大学卒業程度(司書))受験申込」「令和7年度徳島県職員採用試験(短期大学卒業程度)受験申込」又は「令和7年度徳島県職員等採用試験(高等学校卒業程度)受験申込」の「詳細」ボタンを押してください。
返信添付ファイル1のPDFファイル(受験票)をダウンロードの上、A4サイズの用紙にカラーで印刷し、**受験票を作成**してください。
- ⑨印刷した受験票は、記載されている事項を確認し、確認した年月日を記入の上、**申込者本人が署名して試験当日に必ず持参**してください。

6 合格から採用までの流れ

- (1)採用試験の最終合格者は、試験区分ごとに徳島県人事委員会が作成する採用候補者名簿に登録され、任命権者（知事、教育委員会、警察本部長、病院事業管理者）からの請求に応じて提示されます。
- その後、任命権者が採用面接等を実施の上、採用者を決定します。**
- したがって、必ずしも人事委員会における最終合格者が、全員採用されるとは限りません。**
- (2)採用は、原則として令和8年4月1日以降です。

7 給与・赴任旅費

初任給は、職員の給与に関する条例（昭和27年徳島県条例第2号）等の規定により、原則として下表のとおり支給されます。

一定の職歴等がある者については、その経歴に応じて所定の金額を給料月額に加算します。

このほか、期末・勤勉手当、扶養手当、住居手当、通勤手当等がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。

また、採用等に伴い、住居の移転を行った場合は、条例等の定めに基づく赴任旅費が支給されます。

試験種別	試験区分	学歴	初任給（給料月額+地域手当） （令和7年4月1日現在）
大学卒業程度	司書	大卒	229,435円
短期大学卒業程度	全区分	短大卒	214,180円
高等学校卒業程度	全区分	高校卒	197,806円

8 試験結果の口頭による開示請求

この試験の結果については、個人情報保護に関する法律施行条例（令和4年徳島県条例第55号）第5条第1項の規定に基づき、次のとおり口頭で開示を請求することができます。

本人が直接開示場所にお越しください。電話、はがき等による請求はできません。

区分	開示請求できる者	必要書類 （①②の両方）	開示内容	開示期間	開示場所 開示時間
第1次試験結果	不合格者 （本人）	①試験当日配付する 「受験番号票」	第1次試験の試験種目別得点、総合得点及び総合順位	第1次試験合格発表日から1週間	徳島県人事委員会事務局 徳島県庁 5階 南側 月～金（祝日を除く。） 8時30分～17時15分
最終結果		②本人確認書類 （運転免許証、学生証など）	第2次試験の試験種目別得点、総合得点及び総合順位 （第1次試験結果の開示内容も含む。）	最終合格発表日から1週間	

9 その他

- (1)身体に障がいがあるなど、試験会場において配慮を必要とする場合は、受験申込みの際に徳島県人事委員会事務局任用課（電話：088-621-3212）までご連絡ください。
- (2)第1次試験の採点は、光学読取をしますので、試験当日はHBの鉛筆とよく消える消しゴムを使用してください。
- (3)高等学校卒業程度を受験する方は、**第1次試験当日に面接カード（様式は徳島県職員採用案内ホームページからダウンロードの上、印刷してください。）を回収しますので、1部作成の上、必ず持参してください。**
- (4)時計は、時計機能だけのものに限り使用を認めます。
- 携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末等は、身につけたり、机の上に置くことはできません。
- (5)第1次試験会場へは、気温や室温の変化に対応できる服装でお越しください。
- (6)自然災害等による試験の延期などの日程変更、その他試験の実施に係る連絡事項がある場合は、徳島県職員採用案内ホームページ等でお知らせします。必ず事前にご確認ください。

HP
徳島県職員
採用案内



X (旧Twitter)
徳島県職員採用

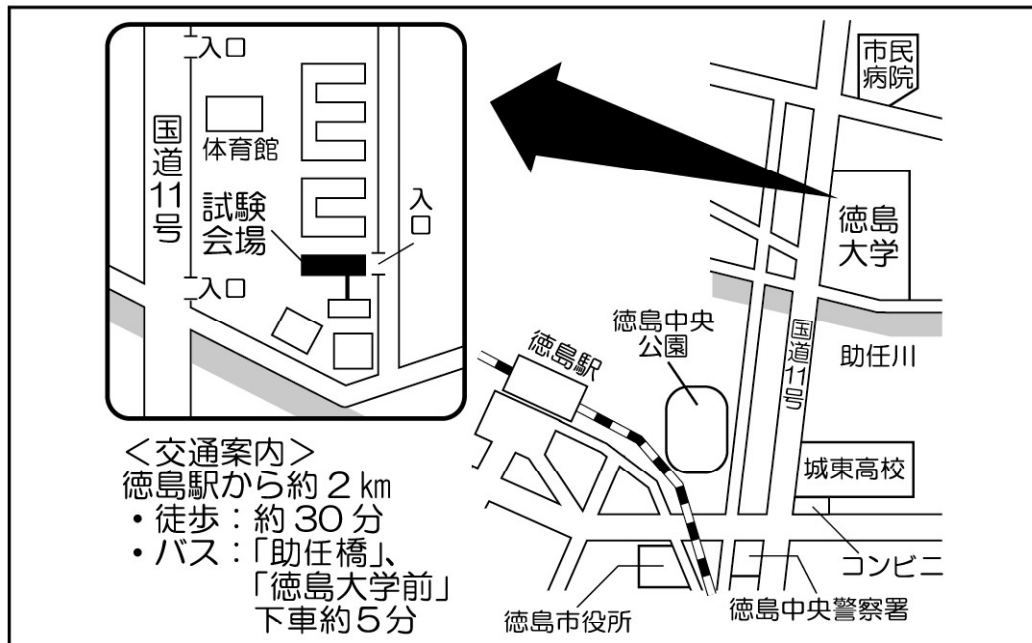


Facebook
徳島県職員採用



第1次試験会場案内図

徳島大学総合科学部



周辺道路の混雑防止のため、車の乗り入れ及び送迎は、固く禁止します。
なお、付近に受験者用の駐車場はありませんので、必ず公共の交通機関を利用してください。

この試験に関する問い合わせ先

徳島県人事委員会事務局 任用課

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁 5階
電話：088-621-3212 FAX：088-621-2887
E-mail：shiken@mail.pref.tokushima.lg.jp
URL：https://www.pref.tokushima.lg.jp/saiyou/

徳島県職員採用試験案内
(民間企業等職務経験者【第2回】)令和 7 年 7 月 1 日
徳島県人事委員会

- ◎ 県外の民間企業等で培った豊富な知識・経験を活かし、「即戦力」として活躍していただける方を募集します。
- ◎ 4月に実施した民間企業等職務経験者【第1回】を受験した方も受験することが可能です。

第1次試験日

令和 7 年 9 月 28 日(日)

受付期間

8月1日(金)午前8時30分～8月26日(火)23時59分

※受付期間経過後の申込みは、一切受付いたしません。

申込方法

電子申請

電子申請での申込方法等はこちらをご覧ください。

徳島県職員採用案内HP (<https://www.pref.tokushima.lg.jp/saiyou/>)

電子申請での申込みが困難な方は、令和 7 年 8 月 1 9 日までに

徳島県人事委員会事務局任用課(電話:088-621-3212)までご連絡ください。



1 試験区分、採用予定人員及び職務の内容

申込みできる「試験区分」は、一つに限ります。申込書を受理した後は、「試験区分」の変更はできません。

試験区分	採用予定人員	主な職務の内容・勤務先
行政事務	25名程度	県税の賦課徴収、生活保護のケースワーク、許認可業務等のほか、各種施策の企画立案、条例等の制定、予算・経理等の内部管理業務など、県の関係機関において一般行政事務に従事します。
行政事務(DX)	3名程度	デジタル技術の活用に関する各種施策の企画立案や内部管理業務など、県の関係機関において一般行政事務に従事します。
建築	5名程度	建築物の確認審査や技術的な指導、公共建築物の設計や工事監理業務のほか、住宅の耐震化や長寿命化をはじめとする施策の企画立案など、県の関係機関において技術的業務等に従事します。
総合土木	5名程度	公共工事の設計積算、施工管理業務のほか、「道路、河川、砂防、港湾、海岸、都市計画等の社会基盤整備」や「農業・農村に関する生産基盤の整備、農地の保全」などに係る施策の企画立案など、県の関係機関において技術的業務等に従事します。
農業	5名程度	農業技術の普及指導、農家経営改善指導、農業大学校における教育、新品種・新技術の開発等の試験研究のほか、農業施策の企画立案など、県の関係機関において技術的業務等に従事します。
農業(畜産)	2名程度	畜産分野における農業技術の普及指導、農家経営改善指導、農業大学校における教育、新品種・新技術の開発等の試験研究のほか、獣医師職と連携した業務、農業(畜産)施策の企画立案など、県の関係機関において技術的業務等に従事します。
林業	5名程度	森林整備事業(造林、林道)、治山事業、県産材の生産・加工・流通・需要拡大や林業の振興に係る施策の企画立案のほか、林業技術の普及指導、試験研究など、県の関係機関において技術的業務等に従事します。
水産	2名程度	水産技術の普及指導、養殖技術の指導、水産資源の増殖・管理、水産に関する試験研究のほか、水産物流通対策、生産基盤の整備など水産業の振興に係る施策の企画立案など、県の関係機関において技術的業務等に従事します。
福祉	2名程度	児童相談業務・一時保護業務・女性支援業務、児童自立支援業務、生活保護のケースワークや相談援助業務のほか、福祉分野に係る施策の企画立案など、県の関係機関において専門的事務等に従事します。

※採用予定人員は変更になる場合があります。

※職員が幅広い行政経験を積めるよう、職種間や各部門間での交流も行っていますので、採用後は、受験した試験区分以外の職種に就くことができます。

2 受験資格

(1) 次の①から③のいずれにも該当する者

①昭和41年4月2日以降に生まれた者

②令和 7 年 7 月 31 日時点において、徳島県外に本社・本庁等の所在地を置く民間企業等における職務経験(注1)を、通算 5 年以上有する者

③令和 7 年 7 月 31 日時点において、「徳島県内に本社・本庁等の所在地を置く民間企業等において正規雇用労働者(注2)として雇用されている者」以外の者

※ただし、次に掲げる試験区分については、次の要件を満たしていること。

・建築・・・1級建築士又は2級建築士の免許を有する者

・福祉・・・次のア～ウのいずれかに該当する者

ア 児童福祉法第13条第3項に規定する児童福祉司の任用資格を有する者

イ 児童福祉施設の設備及び運営に関する基準第82条第1項に規定する児童自立支援専門員の任用資格を有する者

ウ 社会福祉法第19条第1項に規定する社会福祉主事の任用資格を有する者

(2) 次の①から③のいずれかに該当する者は、受験できません。

①日本の国籍を有しない者

②地方公務員法第16条各号のいずれかに該当する者

ア 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

イ 徳島県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

③平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者(心神耗弱を原因とする者以外)

(注1) 職務経歴に関する注意事項は、次の①から⑥のとおりです。

- ①「民間企業等における職務経歴」には、会社員、団体職員、公務員、自営業者等として就業した期間が該当します。
- ②独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施する国際貢献活動（青年海外協力隊等）に派遣されていた期間及び総務省の事業として地方公共団体が実施する「地域おこし協力隊」として活動した期間は、職務経歴に含めることができます。
- ③職務経歴は、週の所定労働時間が20時間以上のものに限り、通算することができます。
- ④職務経歴が複数ある場合は、通算することができます。ただし、同一期間内に複数の職務に従事した場合は、いずれか一つの職務経歴のみ通算することができます。
- ⑤休暇・休業・休職等のため、連続して3か月を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）は、職務経歴に通算することができません。
- ⑥職務経歴は月単位で算定します。月の途中での就職、離職などにより職務の従事期間が1か月に満たない月は、職務経歴に通算することはできません。

(注2) 正規雇用労働者とは、次の①から④のいずれにも該当する労働者をいいます。

- ①期間の定めのない労働契約を締結している労働者であること。
- ②派遣労働者として雇用されている者でないこと。
- ③所定労働時間が同一の事業主に雇用される通常の労働者の所定労働時間と同じ労働者であること。
（週の所定労働時間が30時間未満の場合を除く。）
- ④同一の事業主に雇用される通常の労働者に適用される就業規則等に規定する賃金の算定方法及び支給形態、賞与、退職金、休日、定期的な昇給や昇格の有無等の労働条件について長期雇用を前提とした待遇が適用されている労働者であること。

※受験資格に関する内容に虚偽の申告がある場合には、受験、採用内定及び採用が無効になることがあります。

3 試験日時、試験会場及び合格発表

区分	試 験 日 時 ・ 試 験 会 場				合 格 発 表	
第 1 次 試 験	令和7年9月28日（日）開 場 8時30分 試験時間 9時10分～14時00分				10月 中旬	徳島県庁西側の掲示板及び 徳島県職員採用案内ホーム ページに合格者の受験番号 を掲示します。 ・ 試験結果については、 合 格者 にのみ、文書で通知 します。 ・ 合格通知については、 合 格発表日 の翌日から 3日 以内 に届かない場合は、 速やかに連絡してくださ い。
	試 験 地	徳島	徳島大学総合科学部 徳島市南常三島町1-1			
		東京	立教大学池袋キャンパス 東京都豊島区西池袋3-34-1			
		大阪	CIVI北梅田研修センター 大阪府大阪市北区芝田2-7-18 ル・ソッド スカイ梅田5階			
第2次 試 験	口述試験		令和7年11月1日～11月16日 のうち人事委員会が指定する1日	日時及び会場は、第 1次試験合格者に別 途通知します。	11月 下旬	

※第1次試験は、徳島、東京又は大阪のいずれか希望する試験地で受験できます。ただし、東京会場及び大阪会場が定員に達した場合は、徳島会場での受験となりますので、あらかじめご了承ください。（徳島県職員採用案内ホームページでお知らせします。）なお、申込書を受理した後は、申込者の都合による試験地の変更はできません。

4 試験種目、内容及び配点

区分	試験種目	方法	試験時間	内容	配点
第1次試験	職務能力試験	択一式 60問必須解答	1時間	論理的思考力、文章理解力、統計等の資料分析力、国内外の社会情勢への理解等を確認するための基礎的な内容について、筆記試験を行います。	50点
	エントリーシート	民間企業等における職務経歴や徳島県職員として活かしたい能力等について、エントリーシートにより審査します。 ※事前に作成したものを第1次試験日に提出していただきます。 ※エントリーシートの様式は、徳島県職員採用案内ホームページからダウンロードして印刷してください。 ※その他の作成上の注意事項等については、徳島県職員採用案内ホームページに掲載している「エントリーシート作成方法及び記入要領」及び「県職員採用試験（民間企業等職務経歴者【第2回】）に関するQ&A」をご確認ください。			50点
	論文試験	1題 約1,000字	1時間 30分	公務員として必要な課題について、課題に対する理解力、論理性、文章による表現力等を有するかどうかをみるための論文試験を行います。 ※第1次試験合格者を対象に評定します。（注）	50点
	適性検査	公務員として職務遂行上必要な素質及び適性について、書面による検査を行います。			—
第2次試験	口述試験	主として人柄、能力、性格等をみるため、 プレゼンテーション 及び 個別面接 を行います。 【プレゼンテーション】 第1次試験合格通知に記載された課題について、個別に自分の考えを1分以上2分以内で自分の言葉で述べてもらいます。			300点

(注) 第1次試験合格者は、「職務能力試験」と「エントリーシート」の成績を総合して決定します。「論文試験」は、第1次試験合格者を対象に評定した上で、最終合格決定に当たり、他の試験種目の成績と総合して決定します。

- ※ 基準に満たない試験種目がある場合は、不合格になります。
- ※ 最終合格者は、第1次試験及び第2次試験の得点を合計した総合得点の高い順に決定します。
- ※ 職務能力試験の例題、過去3年分の論文課題及びプレゼンテーション課題を徳島県職員採用案内ホームページに掲載しています。県庁ふれあいセンター（徳島県庁1階）でも閲覧することができます。

5 申込方法

「電子申請」により申し込んでください。「電子申請」での申込みが困難な方は、8月19日までに徳島県人事委員会事務局 任用課（電話：088-621-3212）まで連絡してください。8月19日を過ぎて連絡いただいた場合、受験申込みができませんのでご注意ください。

申込手順

- ①徳島県ホームページ(<https://www.pref.tokushima.lg.jp/>)の下部にある「オンライン行政サービス」をクリックし、「電子申請サービス」を開いてください。
- ②「電子申請サービス（団体選択）」で、徳島県をクリックしてください。
- ③電子申請を行うには、「利用者登録」が必要です。利用規約をよく読んで、利用者登録を行ってください。
- ④利用者登録後、手続き一覧から「令和7年度徳島県職員採用試験（民間企業等職務経験者【第2回】）受験申込」をクリックし、必要事項を入力の上、申込みしてください。
- ⑤申込みの際は、本人確認のために使用する顔写真のデータを登録し、必ず添付してください。
ファイル形式：jpg、jpeg、pngのいずれかに限る
写真：申込み前6か月以内に撮影した、縦横比4：3程度、正面向き、上半身、脱帽の本人と確認できるもの
- ⑥申込完了後、「整理番号」と「パスワード」が交付されます。受験票の受領等に必要ですので、必ずメモしておいてください。
- ⑦申込みから数日後に「受験票発行通知」の電子メールが届きます。「電子申請サービス（徳島県への申請）」を開き、「申込内容照会」をクリックしてください。
- ⑧「整理番号」と「パスワード」を入力し、申込内容を照会してください。
申込一覧が表示されている場合は、「令和7年度徳島県職員採用試験（民間企業等職務経験者【第2回】）受験申込」の詳細ボタンを押してください。
返信添付ファイル1のPDFファイル（受験票）をダウンロードの上、A4サイズ用の紙にカラーで印刷し、**受験票を作成してください。**
- ⑨印刷した受験票は、記載されている事項を確認し、確認した年月日を記入の上、**申込者本人が署名して試験当日に必ず持参してください。**

6 合格から採用までの流れ

- (1)採用試験の最終合格者は、試験区分ごとに徳島県人事委員会が作成する採用候補者名簿に登載され、任命権者（知事）からの請求に応じて提示されます。**その後、任命権者が採用面接等を実施の上、採用者を決定します。**
したがって、必ずしも人事委員会における最終合格者が、全員採用されるとは限りません。
- (2)最終合格者には、職務経験の確認のため職歴証明書（本人以外の第三者が作成したものに限る。）又は日本年金機構が発行する「被保険者記録照会回答票」等の提出を求めます。**それにより受験資格を満たしていることが確認できない場合や職歴証明書等が提出されない場合は、採用されません。**
- (3)採用は、原則として令和8年4月1日以降です。

7 給与・赴任旅費

初任給は、職員の給与に関する条例（昭和27年徳島県条例第2号）等の規定により、民間企業等における職務経験年数及びその職務内容に応じ、個別に決定されます。

【例：行政事務ほか】（令和7年4月1日現在）

- ①採用時の年齢が30歳で、大学卒業後、民間企業に就職し、常勤職員（フルタイム）で8年勤務し、「主事」として採用された場合、月額250,000円（地域手当含む）程度です。
- ②採用時の年齢が40歳で、大学卒業後、民間企業に就職し、常勤職員（フルタイム）で18年勤務し、「主任」として採用された場合、月額300,000円（地域手当含む）程度です。

※あくまでも例であり、職務経験の内容や資格免許の取得時期、県における職務内容等により金額は異なります。また、給与決定上の「職務経験年数」は、2 受験資格（1）にいう「職務経験」の年数とは扱いが異なります。

※60歳に達した日後の最初の4月1日以後の給料月額は、その方に適用される給料表の職務の等級・号俸に応じた額に7割を乗じた額となります。

このほか、期末・勤勉手当、扶養手当、住居手当、通勤手当等がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。

また、採用等に伴い、住居の移転を行った場合は、条例等の定めに基づく赴任旅費が支給されます。

8 試験結果の口頭による開示請求

この試験の結果については、個人情報の保護に関する法律施行条例（令和4年徳島県条例第55号）第5条第1項の規定に基づき、次のとおり口頭で開示を請求することができます。

本人が直接開示場所にお越しください。電話、はがき等による請求はできません。

区 分	開示請求 できる者	必 要 書 類 (①②の両方)	開 示 内 容	開 示 期 間	開 示 場 所 ・ 時 間
第 1 次 試験結果	不合格者 (本人)	①試験当日配付する 「受験番号票」	第1次試験の試験種目別得点、総合得点及び総合順位	第1次試験合格発表 日から1週間	徳島県人事委員会事務局 徳島県庁 5階 南側
最終結果		②本人確認書類 (運転免許証など)	第2次試験の試験種目別得点、総合得点及び総合順位 (第1次試験結果の開示内容も含む。)	最終合格発表日から 1週間	

9 その他

- (1) 身体に障がいがあるなど、試験会場において配慮を必要とする場合は、受験申込みの際に徳島県人事委員会事務局任用課（電話：088-621-3212）までご連絡ください。
- (2) 第1次試験の採点は、光学読取をしますので、試験当日はHBの鉛筆とよく消える消しゴムを使用してください。
- (3) 時計は、時計機能だけのものに限り使用を認めます。
携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末等は、身につけたり、机の上に置くことはできません。
- (4) 第1次試験会場へは、気温や室温の変化に対応できる服装でお越しください。
- (5) 自然災害等による試験の延期などの日程変更、その他試験の実施に係る連絡事項がある場合は、徳島県職員採用案内HP等でお知らせします。必ず事前にご確認ください。

HP
徳島県職員
採用案内



X (旧Twitter)
徳島県職員採用

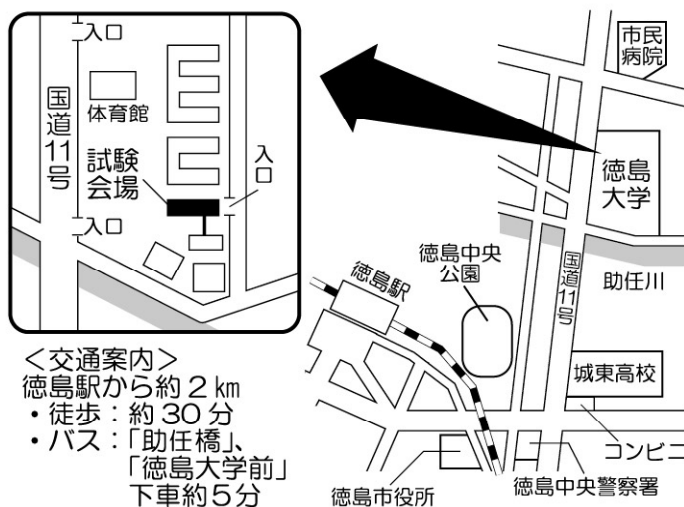


Facebook
徳島県職員採用

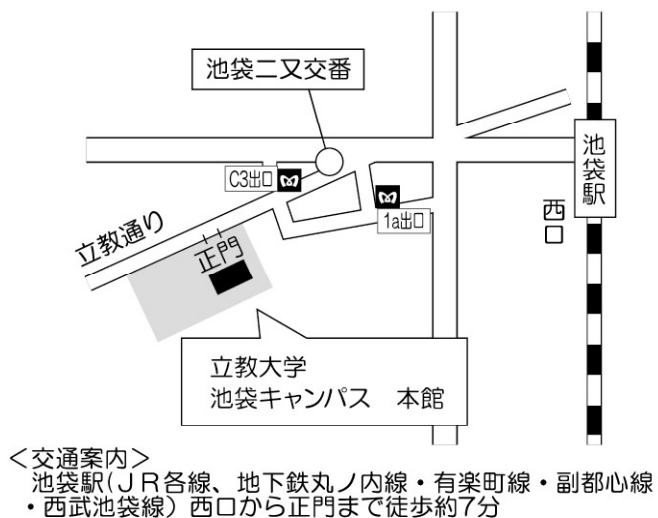


第1次試験会場案内図

徳島：徳島大学総合科学部



東京：立教大学池袋キャンパス



大阪：CIVI北梅田研修センター



【注意事項】

周辺道路の混雑防止のため、車の乗り入れ及び送迎は、固く禁止します。
なお、付近に受験者用の駐車場はありませんので、必ず公共の交通機関を利用してください。

この試験に関する問い合わせ先

徳島県人事委員会事務局 任用課

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁 5階
電話：088-621-3212 FAX：088-621-2887
E-mail：shiken@mail.pref.tokushima.lg.jp
URL：https://www.pref.tokushima.lg.jp/saiyou/

徳島県職員採用試験案内
(就職氷河期世代)令和 7 年 7 月 1 日
徳島県人事委員会

◎ 雇用状況が厳しい時期に就職活動を行った「就職氷河期世代」を対象に、自身の持つ意欲や能力を公務に活かせる方を募集します。

第 1 次試験日

令和 7 年 9 月 28 日(日)

受付期間

8 月 1 日(金) 午前 8 時 30 分～8 月 26 日(火) 23 時 59 分

※受付期間経過後の申込みは、一切受付いたしません。

申込方法

電子申請

電子申請での申込み方法等はこちらをご覧ください。

徳島県職員採用案内HP (<https://www.pref.tokushima.lg.jp/saiyou/>)

電子申請での申込みが困難な方は、令和 7 年 8 月 19 日までに

徳島県人事委員会事務局任用課(電話: 088-621-3212)までご連絡ください。



1 試験区分、採用予定人員及び職務の内容

試験区分	採用予定人員	主 な 職 務 の 内 容 ・ 勤 務 先
行政事務 (氷河期枠)	5 名程度	県税の賦課徴収、生活保護のケースワーク、許認可業務等のほか、各種施策の企画立案、条例等の制定、予算・経理等の内部管理業務など、県の関係機関において一般行政事務に従事します。

※採用予定人員は変更になる場合があります。

※職員が幅広い行政経験を積めるよう、職種間や各部門間での交流も行っていますので、採用後は、受験した試験区分以外の職種に就くことができます。

2 受験資格

(1) 次の①及び②に該当する者

①昭和 45 年 4 月 2 日から昭和 61 年 4 月 1 日までに生まれた者

②令和 7 年 7 月 31 日時点において、「徳島県内に本社・本庁等の所在地を置く民間企業等において正規雇用労働者(注)として雇用されている者」以外の者

(2) 次の①から③のいずれかに該当する者は、受験できません。

①日本の国籍を有しない者

②地方公務員法第 16 条各号のいずれかに該当する者

ア 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

イ 徳島県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者

ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

③平成 11 年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者(心神耗弱を原因とする者以外)

(注)正規雇用労働者とは、次の①から④のいずれにも該当する労働者をいいます。

①期間の定めのない労働契約を締結している労働者であること。

②派遣労働者として雇用されている者でないこと。

③所定労働時間が同一の事業主に雇用される通常の労働者の所定労働時間と同じ労働者であること。

(週の所定労働時間が 30 時間未満の場合を除く。)

④同一の事業主に雇用される通常の労働者に適用される就業規則等に規定する賃金の算定方法及び支給形態、賞与、退職金、休日、定期的な昇給や昇格の有無等の労働条件について長期雇用を前提とした待遇が適用されている労働者であること。

※受験資格に関する内容に虚偽の申告がある場合には、受験、採用内定及び採用が無効になることがあります。

3 試験日時、試験会場及び合格発表

区分	試験日時・試験会場			合格発表	
第1次試験	令和7年9月28日（日） 開 場 8時30分 試験時間 9時10分～14時00分			10月 中旬	徳島県庁西側の掲示板及び徳島県職員採用案内ホームページに合格者の受験番号を掲示します。 ・試験結果については、 合格者にのみ 、文書で通知します。 ・合格通知については、 合格発表日の翌日から3日以内 に届かない場合は、速やかに連絡してください。
	試験地	徳島	徳島大学総合科学部 徳島市南常三島町1-1		
		東京	立教大学池袋キャンパス 東京都豊島区西池袋3-34-1		
		大阪	CIVI北梅田研修センター 大阪府大阪市北区芝田2-7-18 ル・ソルト スクエア梅田5階		
第2次試験	口述試験	令和7年11月1日～11月16日のうち人事委員会が指定する1日		日時及び会場は、第1次試験合格者に別途通知します。	11月 下旬

※第1次試験は、徳島、東京又は大阪のいずれか希望する試験地で受験できます。ただし、東京会場及び大阪会場が定員に達した場合は、徳島会場での受験となりますので、あらかじめご了承ください。（徳島県職員採用案内ホームページでお知らせします。）

なお、申込書を受理した後は、申込者の都合による試験地の変更はできません。

4 試験種目、内容及び配点

区分	試験種目	方 法	試験時間	内 容	配点
第1次試験	職務能力試験	択一式 60問必須解答	1時間	論理的思考力、文章理解力、統計等の資料分析力、国内外の社会情勢への理解等を確認するための基礎的な内容について、筆記試験を行います。	50点
	エントリーシート	これまでの経験を踏まえた自己アピールや徳島県職員として活かしたい能力等について、エントリーシートにより審査します。 ※事前に作成したものを第1次試験日に提出していただきます。 ※エントリーシートの様式は、徳島県職員採用案内ホームページからダウンロードして印刷してください。 ※その他の作成上の注意事項等については、徳島県職員採用案内ホームページに掲載している「エントリーシート作成方法及び記入要領」及び「県職員採用試験（就職氷河期世代）に関するQ&A」をご確認ください。			50点
	論文試験	1題 約1,000字	1時間 30分	公務員として必要な課題について、課題に対する理解力、論理性、文章による表現力等を有するかどうかをみるための論文試験を行います。 ※第1次試験合格者を対象に評定します。（注）	50点
	適性検査	公務員として職務遂行上必要な素質及び適性について、書面による検査を行います。			—
第2次試験	口述試験	主として人柄、能力、性格等をみるため、 プレゼンテーション 及び 個別面接 を行います。 【プレゼンテーション】 第1次試験合格通知に記載された課題について、個別に自分の考えを1分以上2分以内で自分の言葉で述べてもらいます。			300点

（注）第1次試験合格者は、「職務能力試験」と「エントリーシート」の成績を総合して決定します。「論文試験」は、第1次試験合格者を対象に評定した上で、最終合格決定に当たり、他の試験種目の成績と総合して決定します。

※ 基準に満たない試験種目がある場合は、不合格になります。

※ 最終合格者は、第1次試験及び第2次試験の得点を合計した総合得点の高い順に決定します。

※ 職務能力試験の例題、過去3年分の論文課題及びプレゼンテーション課題を徳島県職員採用案内ホームページに掲載しています。県庁ふれあいセンター（徳島県庁1階）でも閲覧することができます。

5 申込方法

「電子申請」により申し込んでください。「電子申請」での申込みが困難な方は、8月19日までに徳島県人事委員会事務局任用課（電話：088-621-3212）まで連絡してください。8月19日を過ぎて連絡いただいた場合、受験申込みができないことがありますのでご注意ください。

申込手順

- ①徳島県ホームページ(<https://www.pref.tokushima.lg.jp/>)の下部にある「オンライン行政サービス」をクリックし、「電子申請サービス」を開いてください。
- ②「電子申請サービス（団体選択）」で、徳島県をクリックしてください。
- ③電子申請を行うには、「利用者登録」が必要です。利用規約をよく読んで、利用者登録を行ってください。
- ④利用者登録後、手続き一覧から「令和7年度徳島県職員採用試験（就職氷河期世代）受験申込」をクリックし、必要事項を入力の上、申込みしてください。
- ⑤申込みの際は、本人確認のために使用する顔写真のデータを登録し、必ず添付してください。
ファイル形式：jpg、jpeg、pngのいずれかに限る
写真：申込み前6か月以内に撮影した、縦横比4：3程度、正面向き、上半身、脱帽の本人と確認できるもの
- ⑥申込完了後、「整理番号」と「パスワード」が交付されます。受験票の受領等に必要ですので、必ずメモしておいてください。
- ⑦申込みから数日後に「受験票発行通知」の電子メールが届きます。「電子申請サービス（徳島県への申請）」を開き、「申込内容照会」をクリックしてください。
- ⑧「整理番号」と「パスワード」を入力し、申込内容を照会してください。
申込一覧が表示されている場合は、「令和7年度徳島県職員採用試験（就職氷河期世代）受験申込」の「詳細」ボタンを押してください。
返信添付ファイル1のPDFファイル（受験票）をダウンロードの上、A4サイズの用紙にカラーで印刷し、**受験票を作成**してください。
- ⑨印刷した受験票は、記載されている事項を確認し、確認した年月日を記入の上、**申込者本人が署名して試験当日に必ず持参してください。**

6 合格から採用までの流れ

- (1)採用試験の最終合格者は、徳島県人事委員会が作成する採用候補者名簿に登載され、任命権者（知事）からの請求に応じて提示されます。

その後、任命権者が採用面接等を実施の上、採用者を決定します。

したがって、必ずしも人事委員会における最終合格者が、全員採用されるとは限りません。

- (2)最終合格者には、受験資格の確認のため職歴証明書（本人以外の第三者が作成したものに限る。）又は日本年金機構が発行する「被保険者記録照会回答票」等の提出を求めます。**それにより受験資格を満たしていることが確認できない場合や職歴証明書が提出されない場合は、採用されません。**

- (3)採用は、原則として令和8年4月1日以降です。

7 給与・赴任旅費

初任給は、職員の給与に関する条例（昭和27年徳島県条例第2号）等の規定により、民間企業等における職務経験年数及びその職務内容に応じ、個別に決定されます。

【例】採用時の年齢が40歳で、大学卒業後、職務経験が全くない方が「主任主事」として採用された場合、月額250,000円（地域手当含む）程度（令和7年4月1日現在）です。

※あくまで例であり、職務経験の内容等により採用される職や金額は異なります。

※60歳に達した日後の最初の4月1日以後の給料月額は、その方に適用される給料表の職務の等級・号俸に応じた額に7割を乗じた額となります。

このほか、期末・勤勉手当、扶養手当、住居手当、通勤手当等がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。

また、採用等に伴い、住居の移転を行った場合は、条例等の定めに基づく赴任旅費が支給されます。

8 試験結果の口頭による開示請求

この試験の結果については、個人情報の保護に関する法律施行条例（令和4年徳島県条例第55号）第5条第1項の規定に基づき、次のとおり口頭で開示を請求することができます。

本人が直接開示場所にお越しください。電話、はがき等による請求はできません。

区 分	開示請求できる者	必要書類 (①②の両方)	開 示 内 容	開 示 期 間	開 示 場 所 ・ 時 間
第 1 次 試験結果	不合格者 (本人)	①試験当日配付する 「受験番号票」	第1次試験の試験種目別得点、総合得点及び総合順位	第1次試験合格発表日から1月間	徳島県人事委員会事務局 徳島県庁 5階 南側
最終結果		②本人確認書類 (運転免許証など)	第2次試験の試験種目別得点、総合得点及び総合順位 (第1次試験結果の開示内容も含む。)	最終合格発表日から1月間	

9 その他

- (1) 身体に障がいがあるなど、試験会場において配慮を必要とする場合は、受験申込みの際に徳島県人事委員会事務局任用課（電話：088-621-3212）までご連絡ください。
- (2) 第1次試験の採点は、光学読取をしますので、試験当日はHBの鉛筆とよく消える消しゴムを使用してください。
- (3) 時計は、時計機能だけのものに限り使用を認めます。
携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末等は、身につけたり、机の上に置くことはできません。
- (4) 第1次試験会場へは、気温や室温の変化に対応できる服装でお越しください。
- (5) 自然災害等による試験の延期などの日程変更、その他試験の実施に係る連絡事項がある場合は、徳島県職員採用案内HP等でお知らせします。必ず事前にご確認ください。

HP
徳島県職員
採用案内



X (旧Twitter)
徳島県職員採用

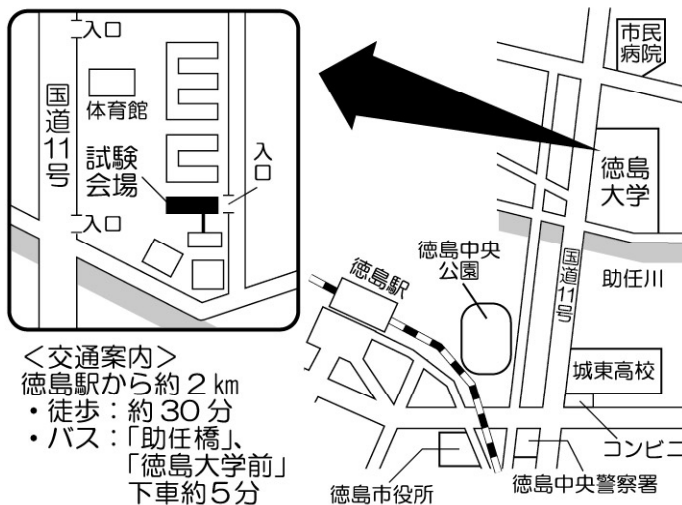


Facebook
徳島県職員採用

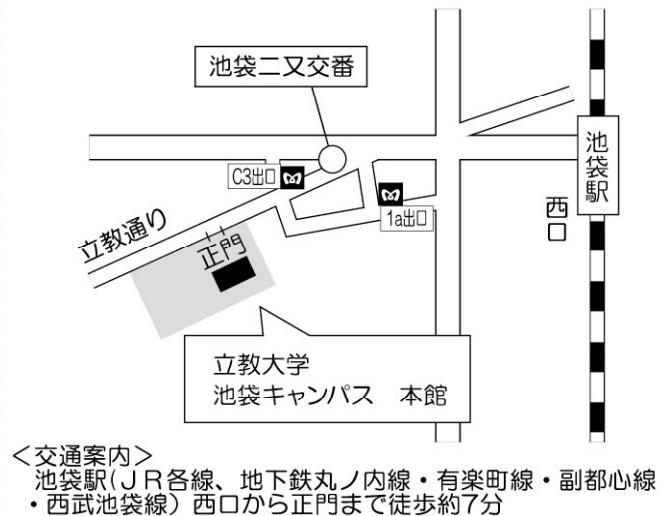


第1次試験会場案内図

徳島：徳島大学総合科学部



東京：立教大学池袋キャンパス



大阪：CIVI北梅田研修センター



【注意事項】

周辺道路の混雑防止のため、車の乗り入れ及び送迎は、固く禁止します。
なお、付近に受験者用の駐車場はありませんので、必ず公共の交通機関を利用してください。

この試験に関する問い合わせ先

徳島県人事委員会事務局 任用課

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁 5階
電話：088-621-3212 FAX：088-621-2887
E-mail：shiken@mail.pref.tokushima.lg.jp
URL：https://www.pref.tokushima.lg.jp/saiyou/

令和 7 年 度

警察官 B

警察官 B (男性)
警察官 B (女性) 採用試験案内

令和 7 年 7 月 1 日
徳島県人事委員会
徳島県警察本部
大阪府警察本部

◎第 1 次試験の体力検査について、不合格基準を撤廃しました。

※一定の基準を満たさない方については、「四肢関節運動」の検査により、警察官の職務執行に支障がないかを判定します。

◎7月13日に実施した警察官 B (キャリアアピール) 採用試験を受験した方も受験可能です。

◎大学を卒業した方又は大学卒業見込みの方、もしくは本年 7 月実施の警察官 A 採用試験を受験した方は、受験できません。

第 1 次試験日

令和 7 年 10 月 19 日 (日)

受付期間

8 月 1 日 (金) 午前 8 時 30 分～8 月 26 日 (火) 23 時 59 分

※受付期間経過後の申込みは、一切受付いたしません。

申込方法

電子申請

電子申請での申込み方法等はこちらをご覧ください。

徳島県職員採用案内 H P (<https://www.pref.tokushima.lg.jp/saiyou/>)

電子申請での申込みが困難な方は、令和 7 年 8 月 19 日までに

徳島県人事委員会事務局任用課 (電話 : 088-621-3212) までご連絡ください。



1 職務の内容・勤務先

警察本部又は警察署等において、個人の生命・身体・財産の保護、犯罪の予防・捜査、被疑者の逮捕、交通の取締り及び公共の安全と秩序の維持等の任務につきます。

2 採用予定人員及び受験資格

試験区分	採用府県	採用予定人員	受験資格
B (男性)	徳島県	11 名程度	平成元年 4 月 2 日から平成 20 年 4 月 1 日までに生まれた男性。 ただし、学校教育法による大学 (短期大学を除く。) を卒業した者又は令和 8 年 3 月 31 日までに卒業する見込みの者 (人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。) は、受験できません。
	大阪府	3 名程度	平成 4 年 4 月 2 日から平成 20 年 4 月 1 日までに生まれた男性。 ただし、学校教育法による大学 (短期大学を除く。) を卒業した者又は令和 8 年 3 月 31 日までに卒業する見込みの者 (人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。) は、受験できません。
B (女性)	徳島県	7 名程度	平成元年 4 月 2 日から平成 20 年 4 月 1 日までに生まれた女性。 ただし、学校教育法による大学 (短期大学を除く。) を卒業した者又は令和 8 年 3 月 31 日までに卒業する見込みの者 (人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。) は、受験できません。

(1) 次の①から④のいずれかに該当する者は、受験できません。

①日本の国籍を有しない者

②地方公務員法第 16 条各号のいずれかに該当する者

ア 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

イ それぞれ志望する府県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者

ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

③平成 11 年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者 (心神耗弱を原因とする者以外)

④本年 7 月実施の警察官 A 採用試験を受験した者

(2) B (男性) は、徳島県と大阪府の採用共同試験です。

・ 徳島県、大阪府のうち第 2 志望まで選択することができます。

ただし、徳島県を第 2 志望とすることはできません。

・ 徳島県を第 1 志望とした者が、第 1 次試験に合格した場合は、第 2 志望は考慮されません。

※採用予定人員は変更になる場合があります。

※受験資格等については、県警等によって異なるため、詳しくは希望府県警察にお問い合わせください。

3 試験日時、試験会場及び合格発表

区分	試験日時・試験会場			合格発表	
第1次試験	令和7年10月19日（日） 開場 8時30分 試験時間 【教養試験】 9時10分～11時30分 【身体・体力検査】 12時30分～			10月下旬 ※大阪府は11月上旬以降に合格者に文書で通知します。	徳島県庁西側の掲示板及び徳島県職員採用案内ホームページに合格者の受験番号を掲示します。 ・試験結果については、 合格者により 、文書で通知します。
	会場	徳島大学総合科学部 徳島市南常三島町1-1			
第2次試験	徳島県	論文試験 適性検査	令和7年11月7日（金）	日時及び会場は、第1次試験合格者に別途通知します。	・合格通知については、 合格発表日の翌日から3日以内 に届かない場合は、速やかに連絡してください。
		口述試験	令和7年11月12日～18日のうち人事委員会が指定する1日		
	大阪府	令和7年12月上旬 （日時及び会場は、大阪府から通知します。）		11月下旬 ※大阪府は受験者全員に可否の結果を文書で通知します。	

4 試験種目、内容及び配点

区分	試験種目	方 法	試験時間	内 容	配 点																						
第1次試験	教 養 試 験	択一式 50問必須解答	2時間	警察官として必要な一般的知識（社会、人文、自然等）及び知能（文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈等）について、高等学校卒業程度の筆記試験を行います。	100点																						
	身体・体力検査	警察官として職務遂行上必要な身体・体力を有するかどうかを検査します。 ※大阪府は、身体・体力検査の基準が異なります。詳しくは大阪府警察本部に問い合わせてください。 (1) 身体検査 ① 視力 … 両眼とも、裸眼視力が0.6以上又は矯正視力が1.0以上であること。 ② 色覚 … 警察官としての職務遂行に支障がないこと。 ※視力及び色覚は、身体検査時の結果によっては、再検査を行った上で判定します。			—																						
		(2) 体力検査 次の種目について、検査の結果に応じて配点します。 ただし、次の基準を下回った場合には、四肢関節運動の検査を実施し、警察官としての職務執行に支障がないか、確認します。			50点																						
	<table><tr><th>種 目</th><th>男 性</th><th>女 性</th><th>備 考</th></tr><tr><td>腕 立 て 伏 せ</td><td>20回</td><td>10回</td><td>2秒に1回</td></tr><tr><td>上 体 起 こ し</td><td>9回</td><td>1回</td><td>30秒間</td></tr><tr><td>反 復 横 跳 び</td><td>24回</td><td>20回</td><td>20秒間</td></tr><tr><td>握 力</td><td>左右平均32kg</td><td>左右平均19kg</td><td></td></tr><tr><td>立 ち 幅 跳 び</td><td>140cm</td><td>100cm</td><td></td></tr></table>					種 目	男 性	女 性	備 考	腕 立 て 伏 せ	20回	10回	2秒に1回	上 体 起 こ し	9回	1回	30秒間	反 復 横 跳 び	24回	20回	20秒間	握 力	左右平均32kg	左右平均19kg		立 ち 幅 跳 び	140cm
種 目	男 性	女 性	備 考																								
腕 立 て 伏 せ	20回	10回	2秒に1回																								
上 体 起 こ し	9回	1回	30秒間																								
反 復 横 跳 び	24回	20回	20秒間																								
握 力	左右平均32kg	左右平均19kg																									
立 ち 幅 跳 び	140cm	100cm																									
第2次試験	論 文 試 験	1 題 約800字	1時間	警察官として必要な一般的課題について、課題に対する理解力、論理性、文章による表現力等を有するかどうかをみるための論文試験を行います。	30点																						
	口 述 試 験	主として人柄、性格等をみるため、個別面接を行います。			120点																						
	適 性 検 査	警察官として職務遂行上必要な素質及び適性について、検査を行います。			—																						
	身体精密検査	警察官として職務遂行上必要な健康度について、身体検査書の提出を求めます。																									

※基準に満たない試験種目がある場合は、不合格になります。
※四肢関節運動の検査の結果、警察官としての職務執行に支障があると判断された場合、不合格になります。
※最終合格者は、第1次試験の得点と第2次試験の得点を合計した総合得点の高い順に決定します。
※第1次試験の例題（3問）、前年度の体力検査の実施概要及び過去3年分の論文課題を、徳島県職員採用案内ホームページに掲載しています。県庁ふれあいセンター（徳島県庁1階）でも閲覧することができます。

5 申込方法

「電子申請」により申し込んでください。「電子申請」での申込みが困難な方は、8月19日までに徳島県人事委員会事務局任用課（電話：088-621-3212）まで連絡してください。8月19日を過ぎて連絡いただいた場合、受験申込みができないことがありますのでご注意ください。

申込手順

- ①徳島県ホームページ(<https://www.pref.tokushima.lg.jp/>)の下部にある「オンライン行政サービス」をクリックし、「電子申請サービス」を開いてください。
- ②「電子申請サービス（団体選択）」で、徳島県をクリックしてください。
- ③電子申請を行うには、「利用者登録」が必要です。利用規約をよく読んで、利用者登録を行ってください。
- ④利用者登録後、手続き一覧から「令和7年度警察官B採用試験受験申込」をクリックし、必要事項を入力の上、申込みしてください。
- ⑤申込みの際は、本人確認のために使用する顔写真のデータを登録し、必ず添付してください。
ファイル形式：jpg、jpeg、pngのいずれかに限る
写真：申込み前6か月以内に撮影した、縦横比4：3程度、正面向き、上半身、脱帽の本人と確認できるもの
- ⑥申込完了後、「整理番号」と「パスワード」が交付されます。受験票の受領等に必要ですので、必ずメモしておいてください。
- ⑦申込みから数日後に「受験票発行通知」の電子メールが届きます。「電子申請サービス（徳島県への申請）」を開き、「申込内容照会」をクリックしてください。
- ⑧「整理番号」と「パスワード」を入力し、申込内容を照会してください。
申込一覧が表示されている場合は、「令和7年度警察官B採用試験受験申込」の「詳細」ボタンを押してください。
返信添付ファイル1のPDFファイル（受験票）をダウンロードの上、A4サイズの用紙にカラーで印刷し、**受験票を作成**してください。
- ⑨印刷した受験票は、記載されている事項を確認し、確認した年月日を記入の上、**申込者が署名して試験当日に必ず持参してください。**

6 合格から採用まで及び昇進の経路等

- (1)採用試験の最終合格者は、徳島県人事委員会が作成する採用候補者名簿に登載され、任命権者（警察本部長）からの請求に応じて提示されます。**その後、任命権者が採用面接等を実施の上、採用者を決定します。**
したがって、必ずしも人事委員会における最終合格者が、全員採用されるとは限りません。
- (2)採用は、原則として令和8年4月1日以降です。
- (3)採用後は巡査に任命され、警察学校へ入校し、採用時教養を受け、卒業後それぞれの勤務に就くことになります。本人の努力次第で上級幹部への道が開かれています。
- (4)大阪府は、徳島県とおおむね同様ですが、詳しくは大阪府警察本部にお問い合わせください。

7 給与・赴任旅費

初任給は、徳島県地方警察職員の給与に関する条例（昭和29年徳島県条例第27号）等の規定により、原則として右表のとおり支給されます。
一定の職歴等がある者については、その経歴に応じて所定の金額を給料月額に加算します。
このほか、期末・勤勉手当、扶養手当、住居手当、通勤手当等がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。
また、採用等に伴い、住居の移転を行った場合は、条例等の定めに基づく赴任旅費が支給されます。

学 歴	初任給（給料月額+地域手当） （令和7年4月1日現在）
高校卒	224,960円

8 試験結果の口頭による開示請求

この試験の結果については、個人情報の保護に関する法律施行条例（令和4年徳島県条例第55号）第5条第1項の規定に基づき、次のとおり口頭で開示を請求することができます。
本人が直接開示場所にお越しください。電話、はがき等による請求はできません。

区 分	開示請求 できる者	必 要 書 類 （①②の両方）	開 示 内 容	開 示 期 間	開 示 場 所 開 示 時 間
第 1 次 試験結果	不合格者 （本人）	①試験当日配付する 「受験番号票」	第1次試験の試験種目別得点、総合得点及び総合順位	第1次試験合格発表日から1月間	徳島県人事委員会事務局 徳島県庁 5階 南側 月～金（祝日を除く。） 8時30分～17時15分
最終結果		②本人確認書類 （運転免許証、 学生証など）	第2次試験の試験種目別得点、総合得点及び総合順位 （第1次試験結果の開示内容も含む。）	最終合格発表日 から1月間	

※大阪府を第1志望とした者については、取扱いが異なります。詳しくは、大阪府警察本部にお問い合わせください。

9 その他

- (1)第1次試験の採点は、光学読取をしますので、試験当日はHBの鉛筆とよく消える消しゴムを使用してください。
- (2)時計は、時計機能だけのものに限り使用を認めます。
携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末等は、身につけたり、机の上に置くことはできません。
- (3)身体・体力検査については、運動のできる服装及び屋内用運動靴等を準備してください。
- (4)自然災害等による試験の延期などの日程変更、その他試験の実施に係る連絡事項がある場合は、徳島県職員採用案内HP等でお知らせします。必ず事前にご確認ください。

HP
徳島県職員
採用案内



X (旧Twitter)
徳島県職員採用

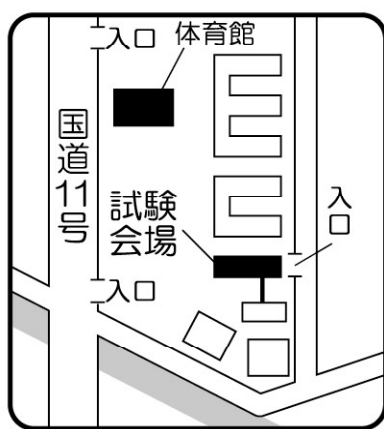


Facebook
徳島県職員採用



第1次試験会場案内図

徳島大学総合科学部



<交通案内>
徳島駅から約2km
・徒歩：約30分
・バス：「助任橋」、
「徳島大学前」
下車約5分



周辺道路の混雑防止のため、車の乗り入れ及び送迎は、固く禁止します。
なお、付近に受験者用の駐車場はありませんので、必ず公共の交通機関を利用してください。

この試験に関する問い合わせ先

徳島県人事委員会事務局 任用課

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁 5階
電話：088-621-3212 FAX：088-621-2887
E-mail：shiken@mail.pref.tokushima.lg.jp
URL：https://www.pref.tokushima.lg.jp/saiyou/

徳島県警察本部 警務課

〒770-8510 徳島市万代町2丁目5番地1
電話：088-622-3101 内線2622、2623
088-621-2953 (直通)

大阪府警察本部 警務課

〒540-8540 大阪府大阪市中央区大手前3丁目1番11号
電話：0120-370-314 (フリーダイヤル)

令和7年度

警察官A（キャリアアピール）

警察官A（キャリアアピール）採用試験案内

令和7年7月1日
徳島県人事委員会
徳島県警察本部

◎警察業務に生かすことのできるキャリア（知識や経験等）をアピールする
「キャリアアピール試験」を実施します。

【本試験の特徴】

- ・第1次試験は基礎的な内容を出題する「職務能力試験」及び「身体・体力検査」の成績を総合して合格決定します（教養試験なし）。
- ・論文試験は「アピール論文」とし、第1次試験日にあわせて実施します。
⇒通常の警察官採用試験に比べて、試験日程を短縮しています（3日→2日）。

※「アピール論文」は、第1次試験合格者を対象に、最終合格決定に当たり評定します。

◎7月13日に実施した警察官A採用試験を受験した方も受験可能です。

◎男女の区分はありません。

第1次試験日

令和7年 10月19日（日）

受付期間

8月1日（金）午前8時30分～8月26日（火）23時59分

※受付期間経過後の申込みは、一切受付いたしません。

申込方法

電子申請

電子申請での申込方法等はこちらをご覧ください。

徳島県職員採用案内HP（<https://www.pref.tokushima.lg.jp/saiyou/>）

電子申請での申込みが困難な方は、令和7年8月19日までに

徳島県人事委員会事務局任用課（電話：088-621-3212）までご連絡ください。



1 職務の内容・勤務先

警察本部又は警察署等において、個人の生命・身体・財産の保護、犯罪の予防・捜査、被疑者の逮捕、交通の取締り及び公共の安全と秩序の維持等の任務につきます。

2 採用予定人員及び受験資格

試験区分	採用予定人員	受験資格
A（キャリアアピール）	4名程度	平成元年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した者又は令和8年3月31日までに卒業する見込みの者（人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。）
次の①から③のいずれかに該当する者は、受験できません。 ①日本の国籍を有しない者 ②地方公務員法第16条各号のいずれかに該当する者 ア 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者 イ 徳島県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者 ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者 ③平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とする者以外）		

※採用予定人員は変更になる場合があります。

※この試験は、徳島県と大阪府の採用共同試験ではありません。

3 試験日時、試験会場及び合格発表

区 分	試 験 日 時 ・ 試 験 会 場				合 格 発 表	
第 1 次 試 験	令和7年10月19日（日） 開場 8時30分 試験時間 【職務能力試験】 9時10分～10時30分 【適性検査】 10時45分～11時15分 【論文試験】 12時15分～13時30分 【身体・体力検査】 14時00分～				10月下旬	徳島県庁西側の掲示板及び徳島県職員採用案内ホームページに合格者の受験番号を掲示します。 ・試験結果については、 合格者 にのみ、文書で通知します。
	会 場	徳島大学総合科学部 徳島市南常三島町1－1				
第2次試験	徳島県	口述試験	令和7年11月12日～18日のうち人事委員会が指定する1日	日時及び会場は、第1次試験合格者に別途通知します。	11月下旬	・合格通知については、 合格発表日の翌日から3日以内 に届かない場合は、すみやかに連絡してください。

4 試験種目、内容及び配点

区分	試験種目	方 法	試験時間	内 容	配 点																							
第1次試験	職務能力試験	択一式 60問必須解答	1 時間	論理的思考力、文章理解力、統計等の資料分析力、国内外の社会情勢への理解等を確認するための基礎的な試験を行います。	100点																							
	身体・体力検査	警察官として職務遂行上必要な身体・体力を有するかどうかを検査します。 (1) 身体検査 ① 視力 … 両眼とも、裸眼視力が0.6以上又は矯正視力が1.0以上であること。 ② 色覚 … 警察官としての職務遂行に支障がないこと。 ※視力及び色覚は、身体検査時の結果によっては、再検査を行った上で判定します。			—																							
		(2) 体力検査 次の種目について、検査の結果に応じて配点します。 ただし、次の基準を下回った場合には、四肢関節運動の検査を実施し、警察官としての職務執行に支障がないか確認します。			50点																							
		<table><tr><th>種 目</th><th>男 性</th><th>女 性</th><th>備 考</th></tr><tr><td>腕 立 て 伏 せ</td><td>2 0 回</td><td>1 0 回</td><td>2 秒に1 回</td></tr><tr><td>上 体 起 こ し</td><td>9 回</td><td>1 回</td><td>30秒間</td></tr><tr><td>反 復 横 跳 び</td><td>24 回</td><td>2 0 回</td><td>20秒間</td></tr><tr><td>握 力</td><td>左右平均3 2kg</td><td>左右平均19kg</td><td></td></tr><tr><td>立 ち 幅 跳 び</td><td>1 4 0cm</td><td>1 0 0cm</td><td></td></tr></table>				種 目	男 性	女 性	備 考	腕 立 て 伏 せ	2 0 回	1 0 回	2 秒に1 回	上 体 起 こ し	9 回	1 回	30秒間	反 復 横 跳 び	24 回	2 0 回	20秒間	握 力	左右平均3 2kg	左右平均19kg		立 ち 幅 跳 び	1 4 0cm	1 0 0cm
	種 目	男 性	女 性	備 考																								
	腕 立 て 伏 せ	2 0 回	1 0 回	2 秒に1 回																								
上 体 起 こ し	9 回	1 回	30秒間																									
反 復 横 跳 び	24 回	2 0 回	20秒間																									
握 力	左右平均3 2kg	左右平均19kg																										
立 ち 幅 跳 び	1 4 0cm	1 0 0cm																										
論文試験 (アピール論文)	1 題 約800字	1 時間	自己のキャリア（知識や経験等）をどのようにして警察業務に活かせるかについてアピールする論文試験（論理性や文章による表現力等を含む）を行います。 ※第1次試験合格者を対象に評定します。(注)	60点																								
適 性 検 査	警察官として職務遂行上必要な素質及び適性について、検査を行います。			—																								
第2次試験	口 述 試 験	主として人柄、性格等をみるため、個別面接を行います。			90点																							
	身体精密検査	警察官として職務遂行上必要な健康度について、身体検査書の提出を求めます。			—																							

(注) 第1次試験合格者は、「職務能力試験」と「体力検査」の成績を総合して決定します。「論文試験」は、第1次試験合格者を対象に評定した上で、最終合格決定に当たり、他の試験種目の成績と総合して決定します。
※基準に満たない試験種目がある場合は、不合格になります。
※四肢関節運動の検査の結果、警察官としての職務執行に支障があると判断された場合は、不合格になります。
※最終合格者は、第1次試験の得点と第2次試験の得点を合計した総合得点の高い順に決定します。
※職務能力試験等の例題を、徳島県職員採用案内ホームページに掲載しています。県庁ふれあいセンター（徳島県庁1階）でも閲覧することができます。

キャリアアピール試験で求める人物像

警察業務に活かすことができる知識、経験、資格、スキル、人間力、社会経験等をアピールできる方。

【例】

- ・語学能力…英語、中国語等の検定合格者、外国語での会話能力、海外への留学、勤務経験
- ・財務会計能力…財務に関する資格保有者、簿記検定等の検定合格者、金融機関や会計事務所等での勤務経験
- ・情報処理能力…情報処理に関する資格保有者、IT企業等での勤務経験、学校等で情報処理を専攻
- ・心理能力…心理に関する資格保有者、心理に関する企業等での勤務経験、学校等で心理を専攻
- ・身体能力・技術…スポーツ、文化部門（芸術、演劇等）での実績等
- ・資格等…教員、保育士、看護師、保健師、救急救命士等の資格保有者、船舶や回転翼航空機等の運転技能、車両や回転翼航空機の整備技能
- ・人間力…これまでの経験で身につけた忍耐力や精神力、社会貢献活動等
- ・社会経験等…官公庁や民間企業等で培った企画能力、立案能力、統率能力等

5 申込方法

「電子申請」により申し込んでください。「電子申請」での申込みが困難な方は、8月19日までに徳島県人事委員会事務局 任用課（電話：088-621-3212）まで連絡してください。8月19日を過ぎて連絡いただいた場合、受験申込みができないことがありますのでご注意ください。

申込手順

- ①徳島県ホームページ(<https://www.pref.tokushima.lg.jp/>)の下部にある「オンライン行政サービス」をクリックし、「電子申請サービス」を開いてください。
- ②「電子申請サービス（団体選択）」で、徳島県をクリックしてください。
- ③電子申請を行うには、「利用者登録」が必要です。利用規約をよく読んで、利用者登録を行ってください。
- ④利用者登録後、手続き一覧から「令和7年度警察官A(キャリアⅡ-Ⅲ)採用試験受験申込」をクリックし、必要事項を入力の上、申込みしてください。
- ⑤申込みの際は、本人確認のために使用する顔写真のデータを登録し、必ず添付してください。
ファイル形式：jpg、jpeg、pngのいずれかに限る
写真：申込み前6か月以内に撮影した、縦横比4：3程度、正面向き、上半身、脱帽の本人と確認できるもの
- ⑥申込完了後、「整理番号」と「パスワード」が交付されます。受験票の受領等に必要ですので、必ずメモしておいてください。
- ⑦申込みから数日後に「受験票発行通知」の電子メールが届きます。「電子申請サービス（徳島県への申請）」を開き、「申込内容照会」をクリックしてください。
- ⑧「整理番号」と「パスワード」を入力し、申込内容を照会してください。
申込一覧が表示されている場合は、「令和7年度警察官A(キャリアⅡ-Ⅲ)採用試験受験申込」の「詳細」ボタンを押してください。
返信添付ファイル1のPDFファイル（受験票）をダウンロードの上、A4サイズ用の紙にカラーで印刷し、**受験票を作成**してください。
- ⑨印刷した受験票は、記載されている事項を確認し、確認した年月日を記入の上、**申込者が署名して試験当日に必ず持参してください。**

6 合格から採用まで及び昇進の経路等

- (1)採用試験の最終合格者は、徳島県人事委員会が作成する採用候補者名簿に登載され、任命権者（警察本部長）からの請求に応じて提示されます。**その後、任命権者が採用面接等を実施の上、採用者を決定します。**
したがって、必ずしも人事委員会における最終合格者が、全員採用されるとは限りません。
- (2)採用候補者名簿に登載されても、令和8年3月31日までに、学校教育法による大学（短期大学を除く。）等を卒業できない場合は、採用されません。
- (3)採用は、原則として令和8年4月1日以降です。
- (4)採用後は巡査に任命され、警察学校へ入校し、採用時教養を受け、卒業後それぞれの勤務に就くことになります。本人の努力次第で上級幹部への道が開かれています。

7 給与・赴任旅費

初任給は、徳島県地方警察職員の給与に関する条例（昭和29年徳島県条例第27号）等の規定により、原則として右表のとおり支給されます。
一定の職歴等がある者については、その経歴に応じて所定の金額を給料月額に加算します。
このほか、期末・勤勉手当、扶養手当、住居手当、通勤手当等がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。
また、採用等に伴い、住居の移転を行った場合は、条例等の定めに基づく赴任旅費が支給されます。

学 歴	初任給（給料月額+地域手当） （令和7年4月1日現在）
大学卒	256,080円

8 試験結果の口頭による開示請求

この試験の結果については、個人情報の保護に関する法律施行条例（令和4年徳島県条例第55号）第5条第1項の規定に基づき、次のとおり口頭で開示を請求することができます。
本人が直接開示場所にお越しください。電話、はがき等による請求はできません。

区 分	開示請求 できる者	必 要 書 類 （①②の両方）	開 示 内 容	開 示 期 間	開 示 場 所 開 示 時 間
第 1 次 試験結果	不合格者 （本人）	①試験当日配付する 「受験番号票」	第1次試験の試験種目別得点、総合得点及び総合順位	第1次試験合格発表日から1週間	徳島県人事委員会事務局 徳島県庁 5階 南側 月～金（祝日を除く。） 8時30分～17時15分
最終結果		②本人確認書類 （運転免許証、学生証など）	第2次試験の試験種目別得点、総合得点及び総合順位 （第1次試験結果の開示内容も含む。）	最終合格発表日から1週間	

9 その他

- (1)第1次試験の採点は、光学読取をしますので、試験当日はHBの鉛筆とよく消える消しゴムを使用してください。
- (2)時計は、時計機能だけのものに限り使用を認めます。
携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末等は、身につけたり、机の上に置くことはできません。
- (3)身体・体力検査については、運動のできる服装及び屋内用運動靴等を準備してください。
- (4)自然災害等による試験の延期などの日程変更、その他試験の実施に係る連絡事項がある場合は、徳島県職員採用案内HP等でお知らせします。必ず事前にご確認ください。

HP
徳島県職員
採用案内



X (旧Twitter)
徳島県職員採用

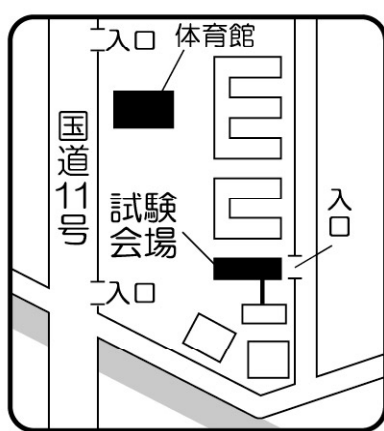


Facebook
徳島県職員採用



第1次試験会場案内図

徳島大学総合科学部



＜交通案内＞
徳島駅から約2 km
・徒歩：約30分
・バス：「助任橋」、
「徳島大学前」
下車約5分



周辺道路の混雑防止のため、車の乗り入れ及び送迎は、固く禁止します。
なお、付近に受験者用の駐車場はありませんので、必ず公共の交通機関を利用してください。

この試験に関する問い合わせ先

徳島県人事委員会事務局 任用課

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁 5階
電話：088-621-3212 FAX：088-621-2887
E-mail：shiken@mail.pref.tokushima.lg.jp
URL：https://www.pref.tokushima.lg.jp/saiyou/

徳島県警察本部 警務課

〒770-8510 徳島市万代町2丁目5番地1
電話：088-622-3101 内線2622、2623
088-621-2953（直通）

令和 7 年 度

障がい者選考

障がい者を対象とした 徳島県職員等 採用選考考査受験案内

令和 7 年 7 月 1 日
徳島県人事委員会

- ◎点字版の受験案内をご希望の方は、人事委員会事務局までお問い合わせください。
◎受験資格（年齢要件）を59歳（R8.4.1現在）まで拡大します。

第1次選考日	令和7年 11月 2 日(日)		
受付期間	8月1日(金)～8月26日(火)	電子申請 (推奨)	8月1日午前8時30分から 8月26日23時59分までのものに限り有効
		郵便申請	8月26日までの消印のあるものに限り有効

※持参による申込み、受付期間経過後の申込みは、一切受付いたしません。

1 試験区分、採用予定人員及び職務の内容

次の試験区分から1つを選択して受験してください。また、第2志望及び第3志望の選択は任意です。
申込書を受理した後は、「選択した試験区分」の変更はできません。

試験区分	採用予定人員	主 な 職 務 の 内 容 ・ 勤 務 先
行政事務	2名程度	県税の賦課徴収、生活保護のケースワーク、許認可業務等のほか各種施策の企画立案、条例等の制定、予算・経理等の内部管理業務など、県の関係機関において一般行政事務に従事します。
学校事務	1名程度	県内（へき地及び準へき地を含む。）の市町村立小・中学校において、総務・財務・管財等の学校事務に従事します。
警察事務	1名程度	警察本部又は警察署等において、警察行政に関する事務に従事します。

第1次選考の合格者の決定方法については、次のとおりです。

- (1) 第1志望の試験区分ごとに高得点順に、合格者を決定します。
- (2) ただし、第1次選考合格者数に達しない試験区分がある場合は、(1)の不合格者のうち、当該試験区分を第2志望とした者から、高得点順に、合格者を決定します。
- (3) (2)の措置を行った上でも、第1次選考合格者数に達しない試験区分がある場合は、第3志望において同様の措置を行います。

※採用予定人員は変更になる場合があります。

2 受験資格

- (1) 次の①及び②に該当することが必要です。
 - ①昭和41年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた者
 - ②次に掲げる手帳等の交付を受けている者（令和7年11月2日までに交付される見込みの者を含む。）
 - ア 身体障害者手帳又は都道府県知事の定める医師（以下「指定医」という。）若しくは産業医による障害者の雇用の促進等に関する法律別表に掲げる身体障がい有する旨の診断書・意見書（心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう若しくは直腸、小腸、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫又は肝臓の機能の障がいについては、指定医によるものに限る。）
 - イ 都道府県知事若しくは政令指定都市市長が交付する療育手帳又は児童相談所、知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、精神保健指定医若しくは障害者職業センターによる知的障がい者であることの判定書
 - ウ 精神障害者保健福祉手帳

※上記の手帳等は受験日当日において有効であることが必要です。精神障害者保健福祉手帳には有効期限があります。有効期限の更新手続きには時間を要しますので、ご注意ください。
- (2) 次の①から③のいずれかに該当する者は、受験できません。
 - ①日本の国籍を有しない者
 - ②地方公務員法第16条各号のいずれかに該当する者
 - ア 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - イ 徳島県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
 - ③平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とする者以外）

3 選考の日時、会場及び合格発表

区 分	日 時 及 び 会 場		合 格 発 表	
第1次選考	令和7年11月2日（日） 開場 8時40分 【考査・検査時間】 9時10分～14時40分		11月中旬	徳島県庁西側の掲示板及び徳島県職員採用案内ホームページに合格者の受験番号を掲示します。 ・選考結果については、 合格者にのみ 、文書で通知します。
	会 場	徳島県職員会館 徳島市万代町3丁目5-3 ※自動車によらなければ来場できない場合は、受験申込書にその旨を記入してください。		
第2次選考	令和7年11月27日～12月5日のうち人事委員会が指定する1日 (日時及び会場は、第1次選考合格者に別途通知します。)		12月中旬	・合格通知については、 合格発表日の翌日から3日以内 に届かない場合は、速やかに連絡してください。

※第1次選考において、受験者が試験会場の定員に達した場合は、近隣の会場をご案内する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

4 考査種目、内容及び配点

区 分	考査種目	方 法	考査時間	内 容	配点	考査実施日
第1次選考	教養考査	択一式 40問 必須解答	2時間 (注1)	公務員として必要な一般的知識（時事、社会、人文、自然等）及び知能（文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈等）について、高等学校卒業程度の筆記考査を行います。	100点	11月2日
	論文考査	1題 約800字 (注2)	1時間	公務員として必要な課題に対する理解力、論理性、文章による表現力等を有するかどうかをみるための論文考査を行います。 ※第1次選考合格者を対象に評価します。 (注3)	40点	
	適性検査	公務員として職務遂行上必要な素質及び適性について、検査を行います。			—	
第2次選考	口述考査	主として人柄、性格等をみるため、個別面接を行います。			160点	11月27日～ 12月5日の うち1日

(注1) 視覚障がい（又は読字障がい）のある方の教養考査の考査時間は、点字による受験を希望する場合は3時間となり、考査時間の延長を希望する場合は2時間30分となります。

(注2) 点字による論文考査の受験は、1,400マス、1行32マスで設定した場合、44行となります。

(注3) 第1次選考合格者は、教養考査の成績により決定します。論文考査は、第1次選考合格者を対象に評価した上で、最終合格決定に当たり、他の考査種目の成績と総合して決定します。

※基準に満たない考査種目がある場合は、不合格になります。

※最終合格者は、第1次選考の得点と第2次選考の得点を合計した総合得点の高い順に決定します。

※教養考査の例題（各年度2～3問）と過去3年分の論文課題を徳島県職員採用案内ホームページに掲載しています。県庁ふれあいセンター（徳島県庁1階）でも閲覧することができます。

5 受験上の配慮事項等

次の(1)～(3)の方法を希望する場合、また、受験上の配慮が必要な場合は、受験申込書の「受験に当たっての要望事項」に記入してください。なお、受験申込書への記入がない場合は、対応できないことがあります。

- (1)視覚障がい（又は読字障がい）のある方は、その障がいの程度により以下の方法による受験ができます。
- ①点字による受験（パソコンによる音声読み上げを補助として併用できます。ただし、パソコンは各自で用意してください。）
点字による受験の場合は、教養考査の考査時間は3時間（通常の1.5倍）となります。
 - ②考査時間の延長（拡大活字問題を併せることができます。）
良い方の眼の矯正視力が0.15以下の方及び視野狭窄等でこれに相当すると医学的観点から認められる方が対象となります。対象となるかどうかを受験申込後に診断書等で確認します。
教養考査の考査時間は2時間30分（通常の1.25倍）となります。
 - ③拡大活字問題による受験
拡大活字問題は、この字の大きさ（14ポイント程度）で出題します。
- (2)聴覚障がい又は音声・言語機能障がいの方は、第2次選考の口述考査のコミュニケーション手段として、筆談等の方法により受験することができます。
- (3)上肢機能障がい等で筆記が困難な方は、論文考査においてパソコンを使用することができます。ただし、パソコンは各自で用意してください。

6 受験手続

- (1)「電子申請」を推奨しますが、「郵便申請」でも申込みできます。
- (2)申込方法など具体的な手続については、別紙「申込方法及び申込書記入要領」を参照してください。

7 合格から採用までの流れ

- (1)人事委員会は、任命権者（知事、教育委員会、警察本部長）に対し最終合格者を通知し、これに基づいて任命権者が採用者を決定します。
- (2)採用は、原則として令和8年4月1日以降です。

8 給与・赴任旅費

初任給は、職員の給与に関する条例（昭和27年徳島県条例第2号）等の規定により、原則として右表のとおり支給されます。

一定の職歴等がある者については、その経歴に応じて所定の金額が給料月額に加算される場合があります。

このほか、期末・勤勉手当、扶養手当、住居手当、通勤手当等が、それぞれの支給条件に応じて支給されます。

また、採用等に伴い、住居の移転を行った場合は、条例等の定めに基づく赴任旅費が支給されます。

※60歳に達した日後の最初の4月1日以降の給料月額は、その方に適用される給料表の職務の等級・号俸に応じた額に7割を乗じた額となります。

学歴	初任給（給料月額+地域手当） （令和7年4月1日現在）
高校卒	197,806円

9 選考結果の口頭による開示請求

この選考考査の結果については、個人情報保護に関する法律施行条例（令和4年徳島県条例第55号）第5条第1項の規定に基づき、次のとおり口頭で開示を請求することができます。

本人が直接開示場所にお越しください。電話、はがき等による請求はできません。

区分	開示請求できる者	必要書類 (①②の両方)	開示内容	開示期間	開示場所 開示時間
第1次選考結果	不合格者 (本人)	①選考当日配付する「受験番号票」	第1次選考考査（教養考査）の得点及び順位	第1次選考合格発表日から1月間	徳島県人事委員会事務局 徳島県庁 5階 南側
最終結果		②本人確認書類（運転免許証、学生証等）	第1次選考考査・第2次選考考査の種目別得点、総合得点及び総合順位	最終合格発表日から1月間	

10 その他

(1)この選考に関する問い合わせ先

徳島県人事委員会事務局 任用課

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁5階

電話：088-621-3212 FAX：088-621-2887

E-mail：shiken@mail.pref.tokushima.lg.jp

URL：https://www.pref.tokushima.lg.jp/saiyou/

- (2)第1次選考当日は、手帳等によって受験資格の確認を行いますので、**手帳等（原本：コピー不可）**を必ず持参してください。**持参していない場合は、受験できません。**
- (3)第1次選考の採点は、光学読取をしますので、選考当日は、HBの鉛筆とよく消える消しゴムを使用してください。
- (4)介助のための付添人の方は、考査時間中に試験室に入室することはできません。別室で待機していただきます。
- (5)**時計は、時計機能だけのものに限り使用を認めます。**
携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末等は身につけたり、机の上に置くことはできません。
- (6)自然災害等による**選考の延期などの日程変更、その他選考の実施に係る連絡事項がある場合は、徳島県職員採用案内HP等でお知らせします。**必ず事前にご確認ください。

HP
徳島県職員
採用案内



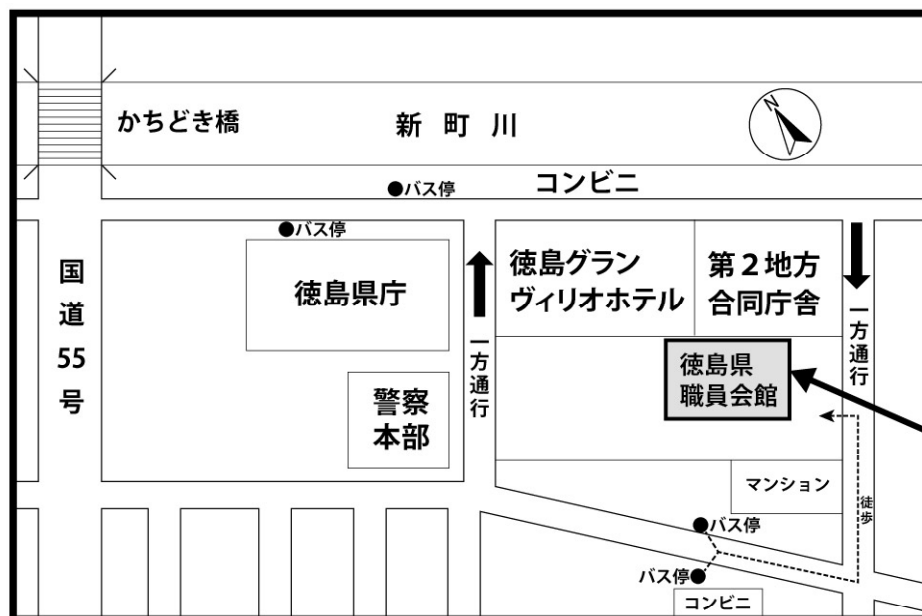
X (旧Twitter)
徳島県職員採用



Facebook
徳島県職員採用



第1次選考会場案内図



徳島県職員会館
徳島市万代町3丁目5-3

- ・JR徳島駅から約1400m
- ・JR阿波富田駅から約500m
- ・バス「昭和町三丁目」下車200m

付近に受験者用の駐車場はありませんので、公共の交通機関を利用してください。

また、送迎する場合は、近隣の施設・店舗等への無断駐車は絶対にしないでください。

なお、車いす使用等の理由で自動車でなければ会場に来られない方は、事前に受験申込書により駐車場の利用を申し込んでください。